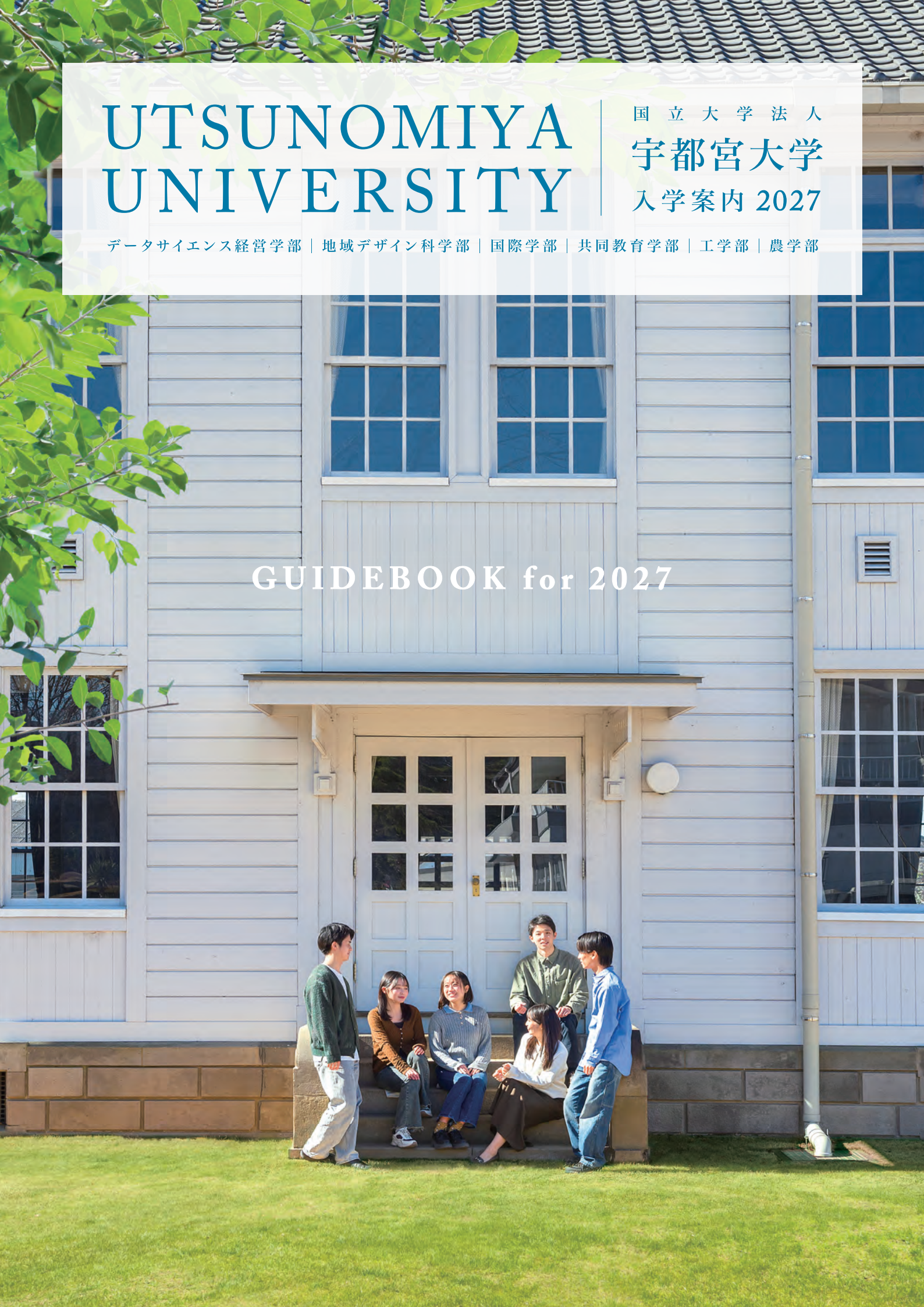


UTSUNOMIYA UNIVERSITY

国立大学法人
宇都宮大学
入学案内 2027

データサイエンス経営学部 | 地域デザイン科学部 | 国際学部 | 共同教育学部 | 工学部 | 農学部

GUIDEBOOK for 2027



自分で描く未来に向かって 多様な学び、色々な出会いや経験を経て 自分の道を進んでください

皆さんの前には、無限の未来が広がっています。
未来への夢を抱いて大学の門を叩いた人も、
大学で自分の未来を描こうとしている人も、
自分の夢、自分の未来に向かって進んでください。

未来に向かい、夢を実現するためには、
様々な学びや出会い、社会との繋がりも必要になります。
皆さんが、「複眼」という多様な視点や「社会との共創」という概念にふれ、
いろいろな経験を積み、自らの夢、未来への道を進むことができるように、
宇都宮大学は、さまざまな取組みや環境を用意しています。

皆さんは、それらを遠慮なく、自由に活用し、
社会へ羽ばたき、未来に向かって進んでください。
宇都宮大学は、いつも皆さんとともにあり、
皆さんを全力で応援します。

宇都宮大学長

池田 率

目次

どこでどう伸びていく？ これからを考えるキミへ

宇都宮大学 入学案内ガイドブック 2027

- 02 宇都宮大学での新しい学びのカタチ
- 05 基盤教育
- 08 ここに注目1 地域で学ぶ、地域と学ぶ
- 10 ここに注目2 飛び立て世界へ！留学支援
- 12 データサイエンス経営学部
- 14 地域デザイン科学部
- 18 国際学部
- 20 共同教育学部
- 24 工学部
- 28 農学部
- 33 大学院
- 34 大学周辺マップ
- 36 過ごしやすい環境が整っています
- 37 学生寮
- 38 学費及び奨学金制度
- 39 保護者の皆さまへ
- 40 アクセス

UU Learning Innovation 1

宇大スタンダードの設定



宇大スタンダード 全ての宇大生に身につけて欲しい力

宇都宮大学は、入学したすべての学生が、6つの力からなる宇大スタンダードと、専門分野に関する知識・技能を獲得した上で卒業できるように教育を行います。

大学を卒業した後に活躍することになる社会では、多種多様な力や知識・技能、さらには教養や知性が必要になります。宇都宮大学では、これらの中から特に重要と思われるものをしっかりと身につけてもらうために、汎用的能力である「宇大スタンダード」を定めています。

全学共通の ディプロマ・ポリシー

宇都宮大学は、教育目標に定める幅広い教養と行動的知性を備えた人材を育成するために、所定の期間在学して必要な単位を取得し、「宇大スタンダード」に定める汎用的能力と、所属学部において定める専門分野に関する知識・技能を修得した者に学位を授与します。



基盤教育から始まる 宇大での学び 大学での学び方を確実に 身につける

大学での学びとはどのようなものでしょうか。基盤教育を通じて、高校までの学びと大学での学びの違いを理解し、自分の学びを自分自身でコントロールできるようにしましょう(学修力)。身につけた学修力は、4年間の学びの強力な原動力になります。

専門分野の学びを 本格的に始める 社会を理解し、 社会に発信する力を身につける

学年が進むと、専門分野に関する深い学びがスタートします。1年次で培った学修力を発揮し、学問の世界や世の中で起きていることについて主体的に情報を集め、知識を身につけていきましょう(情報活用力)。情報や知識をインプットするだけではなく、それをもとに粘り強く思考を巡らせ(論理的思考力)、自分の考えを発信していくことも重要です(表現力)。こうした姿勢は、社会に出た後にも強く求められます。

4年間の学びの 集大成としての卒業研究 大学生活をふり返り その後のキャリアに活かす

最終年次では卒業研究に取り組みます。その過程で、多くの仲間たちと支え合いながら学びを進めていくことの重要性に気づくでしょう(協働力)。さらには、卒業研究を通じて難問と悪戦苦闘した経験は、その後のキャリアで直面するであろう壁に立ち向かう際に大きな自信を与えてくれます(課題解決力)。就職や大学院進学など、どのような道に進んだとしても、宇大スタンダードの6つの力と専門分野の知識・技能がみなさんを支えてくれるはずです。

1年次



〈学修力〉
一人称で物事を捉え自ら行動し、進んで新しい知識・能力を身につけようとする力。変化に対応し、自らを変えようとする力。

2年次



〈情報活用力〉
情報及び情報手段を主体的に選択し、活用する力。



〈論理的思考力〉
筋道を立てて論理的に物事を考える力。



〈表現力〉
感情や思考などを伝達可能な形式に表し、効果的・印象的なものとして伝える力。

4年次



〈協働力〉
チームの中で協力しながら自分の役割や責任を果たす力。多様な人々との繋がりを協働を生み出す力。



〈課題解決力〉
多面的な視点から現状を分析し、目的や課題を明らかにする力。課題解決に向けた計画を立案し、自律的に取り組む力。

※このページでは、宇大スタンダードの6つの力をどの段階までに身につけて欲しいかというイメージを示しています。例えば、「学修力」は1年次の段階で重点的に身につけて欲しいということを示していますが、2年次以降に「学修力」が不要であるということの意味するものではありません。また、「協働力」は4年次の欄に記されていますが、4年次になるまで「協働力」を身につけるための取組をしなくていいということの意味するものではありません。宇大スタンダードの6つの力は、すべての学年においてしっかりと意識し、学びを進めるようにしましょう。

UU Learning Innovation 2

文理融合型数理・データサイエンス教育プログラムの展開

情報の計測・処理・通信技術の発展により、多種多様な大量のデータで溢れる今日。「21世紀の石油」とも称されるそれらのデータから価値ある情報を抽出し、それを課題解決や意思決定に活かす一連のプロセスは「データサイエンス」と呼ばれ、近年その重要性が広く認識されるようになりました。

このような社会で活躍できる人材を養成するために、宇都宮大学では体系的データサイエンス教育を展開しています。



◆ビッグデータ時代を生きる学生への教育

企業や自治体等においてデータを利活用できる基礎的素養を持った「データサイエンス人材」が必要とされており、大学等の教育機関はその養成が求められています。社会全体における需要の高まりを受けて、内閣府は大学・高専卒業者の全員(50万人/年)がデータサイエンスのリテラシーレベルを修得し、さらに大学・高専の50%(+高校の一部)にあたる25万人/年の学生が応用基礎レベルを修得することを、目標として掲げました。

宇都宮大学では、この内閣府が掲げた育成目標と本学の目標である「未来社会において文理の枠組みにとらわれることなく地域創生に中心的に携わることのできる教養と専門性を持った人材の育成」の両方を達成するために、文理融合のデータサイエンス教育を基盤教育と各学部の専門教育において実施しています。

◆全学部生が修得を目指すリテラシーレベルのデータサイエンスプログラム

基盤教育では、全ての学生がデータサイエンスを日常生活や仕事場で使いこなすことができる基礎的素養を身につけることを目標としています。そこで、基盤教育科目として「データサイエンス入門」、「データサイエンス基礎」、「実践データサイエンス」の3科目を開講し、データの基本的な扱い方、プログラミングを用いたデータ分析、AI(人工知能)・機械学習の基礎など、幅広く学ぶカリキュラムを用意しています。

さらに令和3年度から、全学のデータサイエンス教育を推進するために、全学プログラム Learning + 1[※]の1プログラムとして「文理融合型数理・データサイエンス教育プログラム(基礎コース)」の運用が始まり、令和4年度に文部科学省が推進する「数理・データサイエンス・AI教育プログラム認定制度(リテラシーレベル)」に認定されました。



◆応用コースの新設で、さらに加速する

加えて、令和5年度からは、課題を解決するための実践的なデータサイエンスを学び、自らの専門分野に活用することを目指す「文理融合型数理・データサイエンス教育プログラム(応用コース)」の運用が始まりました。応用コースでは所属学部以外の学部で開講されるデータサイエンス応用科目も履修することができるため、全学部の学生が専門的なデータサイエンスの多様な知識や技術を体系的に修得することができます。また、応用コースは令和6年度に「数理・データサイエンス・AI教育プログラム認定制度(応用基礎レベル)」に認定されており、応用コースの修了者はプラスαの資質能力として就職・進学におけるアピールポイントとなることが期待されます。



※ Learning+1とは: 現代の多様に複雑化する諸課題に対する理解を深め、解決に向けて行動するためには、複眼的な知識や視点を身につけることが大切になってきています。そこで、学部における専門教育にプラスして、多様な他の領域の知識や能力を身につけることができるプログラムです。

UU Learning Innovation 3

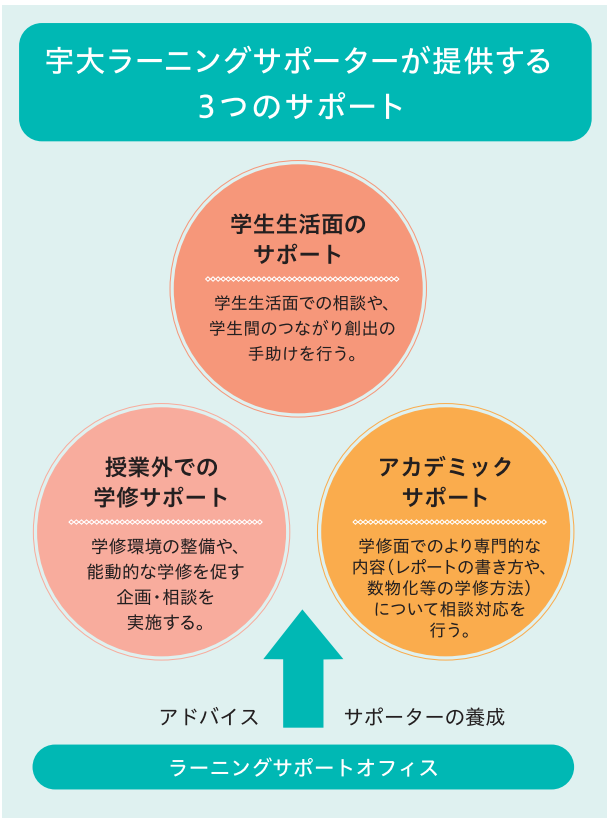
宇大ラーニングサポーター（学生同士の学修支援）

大学での充実した「学び」と「学生生活」のために大切な3つのポイントと、同じ目線で支え合う心強い仲間たち

- Point 1 学生生活を送る上での仲間をつくる
- Point 2 大学特有の能動的で多様な学び方を身につける
- Point 3 授業内容を深く理解するための基礎力を獲得する

宇都宮大学では、学生の立場から他の学生の学びを支援する宇大ラーニングサポーターが活躍しています。すべての宇大生が満足度の高い学生生活を送ることができるように、学生の目線から相談に乗り、ともに考えていく伴走者としての役割を担うのが、宇大ラーニングサポーターです。

宇大ラーニングサポーターは、右図の通り3つの領域についてサポートを行っています。こうした取組を通じて、宇大生の学びをよりよいものに転換し、学生同士で自分たちの底力を上げることを目指しています。みなさんがより充実したキャンパスライフを送れるようにサポートしていきます。



ラーニング・commonsでは、「ちょっとした話」が気軽にできます

明確な相談事がある場合はもちろん、とにかく先輩の話を聞いてみたいという場合でも、宇大ラーニングサポーターは快く対応します。

ちょっとした話がいつでもできるように、全学部の学生が気軽に立ち寄れるラーニング・commons（峰キャンパス）や学生プラザ（陽東キャンパス）などでデスクを設けています。

宇大での学びのヒントとなる情報を積極的に発信しています

宇大ラーニングサポーターは、ウェブページやSNSを通じ、宇大で学ぶ際のお役立ち情報を、学生目線で発信しています。

宇大ラーニングサポーターウェブページ <https://udai.support>



Learning commons

ラーニング・commons

ラーニング・commonsは、学生同士の能動的な学び合いのための学修空間です。広々とした机やICT機器を最大限活用し、日頃の学修を進めることができます。また、特に集中したいときには個室ブースを利用し、リラックスして学修したいときには視線が遮られるチェアを利用できるなど、様々な学修スタイルに対応した学修環境を提供しています。ラーニング・commonsで互いに刺激を与え合いながら、学びを深めていきましょう。ラーニング・commonsは、学生による「本気の学び」を応援します。

Liberal and General Education
大学での学び方を身につけ、自らの可能性を広げる

基盤教育



宇都宮大学の基盤教育プログラムを通じて、大学での学びにおいて不可欠な能動的学修姿勢を身につけましょう。

初期導入科目やリテラシー科目などでは学士力の土台を固めることを目指し、バラエティーに富んだ教養科目では学びの視野を広げることを目標としましょう。

基盤教育科目の構成

初期導入科目	「大学での学び」とはどのようなものかわかる新入生のための科目 全学共通で実施される内容と、学部学科ごとに実施される内容から構成される	
リテラシー科目	あらたな社会で活躍するための知識・スキル・考え方を身につける	宇大英語プログラム（EPUU）
		スポーツと健康
		データサイエンス入門
		SDGs 入門
教養科目	基盤教養科目	自分の興味関心に沿った学問分野を学ぶことを通じて、学問そのものの面白さや学問の社会的意義を理解する
	リベラルアーツ科目	幅広い「問い」に触れて学びの幅を広げることにより、自らを多様な世界へと解き放つ
	高度教養科目	3～4年次で、自分とは異なる専門的知識や技能を身につけつつある学生たちと、対話する力を身につける

Comments from current students

レポートの課題は大変だけど、**論理的思考が身についた。**

高校までには無かった分野の科目がたくさんあって**面白い！**

戦争って、真正面から考えたこともなかったかも……**「心に思想の種をまく」キバンです！**「戦争と平和をめぐる諸問題」

他の学部生とも一緒にグループワークできて、**いろんな視点が新鮮！**

宇大のキバンは面白い！

大学生になったら、早く専門を学びたい。そう考えて入学してくる学生も少なくはありません。しかし、他の学部の学生も一緒に、さまざまな領域で幅広く学べる基盤教育科目は……。在校生のアンケートで寄せられた声を少し紹介します。

パソコンの使い方からデータの分析方法まで幅広く学べます。**データを分析して初めて見えてくる世界がある**事を知りました！「プログラミング応用」

授業中に、キャンパス内の**雑草を真剣に観察・スケッチ**して、識別を学びます。「雑草観察入門」

EPUU(English Program of Utsunomiya University)は、宇都宮大学に入学する全員の学生が履修する全学部共通の統一英語プログラムです。実用的なコミュニケーション・スキルや異文化理解力を高め国際的な感覚を身につけるとともに、英語技能を専門で役立つ学術的スキルへと高めます。

1年生

— Integrated English —

週3回の習熟度別クラス編成での授業は、コミュニケーションのための4技能演習です。授業であることを忘れてしまうような様々な言語活動を楽しみながら、実用的な英語運用能力を高めていきます。

2年生

— Advanced English —

学術英語スキルを訓練するEAP(English for Academic Purposes)の多岐にわたる開講科目の中から自由に授業を選択することができます。グローバル社会や異文化等のトピックについて学びながら、文献読解、研究レポート作成、プレゼンテーション等専門分野で役立つスキルを向上させていきます。

EPUUの 特徴

多彩な言語活動

アクティブ・ラーニングを基本とし、4技能を駆使するインタラクティブな言語活動により、実用英語力アップ



海外の大学とのオンライン共同授業

アメリカ、オーストラリア、マレーシア、フィリピン各国の学生との共同授業



Honors Program



TOEIC 高得点取得者のための、PBL(Project Based Learning)に基づく高度な学術英語活動

Drop-in Chat

大人気! EPUU Commonsの学生スタッフとの20分間の自由英会話



アカデミック英語

アカデミック・プレゼンテーションの練習をグループワークで



Speaking Lab



予約制20分間のマンツーマンによるスピーキング指導(対面及びオンライン)

EPUU Commons

多数の洋画、洋書、TOEIC演習教材等を備えた、リラックスした英語学習スペース



Student Voice



農学部生物資源科学科
栃木県立宇都宮中央女子高等学校出身

小山田 葵

宇都宮大学の英語の授業では、それぞれ特色ある先生方のもと、楽しみながら英語の4技能を伸ばすことができます。2年生向けに開講されているクラスはテーマが様々なので、自分の好きなこと、伸ばしたい技能に合わせてクラスを選べます。また、私は1年生の時にHonors Programに参加していましたが、たくさんの留学生や帰国子女と共に授業やさまざまな活動を通してたくさん英語を使い、英語力を伸ばすのに非常に役に立ちました!

基盤教養科目と 高度教養科目

自ら問いを立て、他者との対話を重ねながら
その答えを導き出す
その過程で、宇大スタンダードの6つの力を身につける

宇都宮大学に入学するすべての学生は、基盤教養科目と高度教養科目を履修します。両科目では、様々な学問分野に触れることで自ら問いを立て、異なる背景をもった他者と粘り強く対話を重ね答えを導き出していく力を養っていきます。その過程で、宇大スタンダードの6つの力の基礎も身につけ、変化の激しい時代に対応できる基礎体力を育んでいきます。

1年生

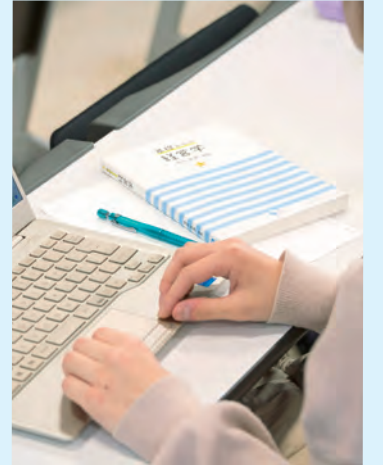
基盤教養科目

自己の興味関心に沿った学問分野を学び、自ら問いを立てその答えを導き出すための基本的な方法を身につけます。こうした学びを通じて、学問そのものの面白さや、学問の社会的意義を理解していきます。また、1年生の時点で宇大スタンダードの6つの力をどの程度身につけることができたかを確認し、今後の学びの目標設定を自ら行うことができますようにします。

3・4年生

高度教養科目

異なる専門的知識や技能を身につけつつある学生たちに向け、自らの考えや研究成果を粘り強く伝えていくための力を身につけます。こうした学びを通じて、自らの問いをさらに深め、社会とどのように向き合っていけばいいかということを理解していきます。また、3・4年生に至るまでに宇大スタンダードの6つの力をどの程度身につけることができたかを確認し、卒業までに力を入れるべき力を自ら理解できるようにします。



ルーブリックを活用することで 学修の目標を確認しながら自己評価を行う

基盤教養科目と高度教養科目ではルーブリックを活用し、宇大スタンダードの6つの力の獲得状況を確実に把握し、今後の学修目標を確認しながら自らの学びを自分自身で設計できるようにしていきます。卒業までに、宇大スタンダードを十分身につけたと自信を持って言えるようになるために、ルーブリックを最大限活用していきましょう。

ルーブリックの例(一部省略)

※実際に授業で用いるルーブリックとは異なります。

4段階の達成度				
宇大STD	4	3	2	1
論理的思考力	資料や情報を効果的に選択することで、自分の考えを論理的に説明している。	資料や情報を示し、自分の考えを論理的に説明している。	自らの考えを矛盾や飛躍なく筋道立てて説明している。	
情報活用力	明確な目的のために十分な量の資料を収集している。	多くの資料を収集し	6つの力について、4段階のうちどの段階まで達成できているかを考えてみよう。	
表現力	正確な言語表現を用いることで	情報活用力と表現力は十分に身につけているように見える。自分の強みをもっと伸ばそう。		見のみに用いて…
学修力	自ら進んで知識や能力を身につけるために…	知識や能力を身につけるために…	必要なときにのみ……	
協働性	他の学生と共に活動する際に、自分の役割を理解し…	他の学生と共に、積極的に声をかけら…	論理的思考力・学修力・協働性はもう少し伸ばす余地がありそうだ。	
課題解決力	物事を複数の側面から見ることで	自らの確かな問いを立て…	自ら問いを立て…	

課題解決力を伸ばすために、今後の学修計画を真剣に見直す必要がある。

宇都宮大学のルーブリックは、宇大スタンダードの6つの力に関する達成度を4段階に分け、各段階の基準を文章で表現しています。このようなルーブリックを活用することにより、宇大スタンダードの6つの力をどの程度身につけたか、しっかりと把握することができるようになります。

地域で学ぶ、地域と学ぶ



Hands-on Experiences



本学があるのは、人口50万を超える北関東最大の都市「宇都宮」。
栃木県のほぼ中央部に位置するので、都市部はもちろん、県内の中山間地域にも学びのフィールドが広がります。
「地域とともに学生の未来を育て、学生とともに地域の未来を育てる」というスローガンのもと、
地域で深める学びの事例を紹介します。

データサイエンス経営学部

社会実装実践演習

データサイエンス経営学部では、3年次後期に、講義で学んだデータサイエンスおよび経営学の知識を活用しながら、地域の協力企業等とともに実際のデータを解析するPBL (Project Based Learning) 形式の演習を行います。演習では、企業等が実際に抱えている課題についてデータをもとに改善していくプロセスを肌で感じながら、社会実装力を身につけていきます。「データサイエンス学系」および「経営学系」の混成で7人程度のグループを編成し、分野の異なる複数の教員から指導を受けつつ、演習に取り組みます。学系混成グループで互いの専門性を持ち寄りながら取り組むことで、協働するマインドも育てていきます。

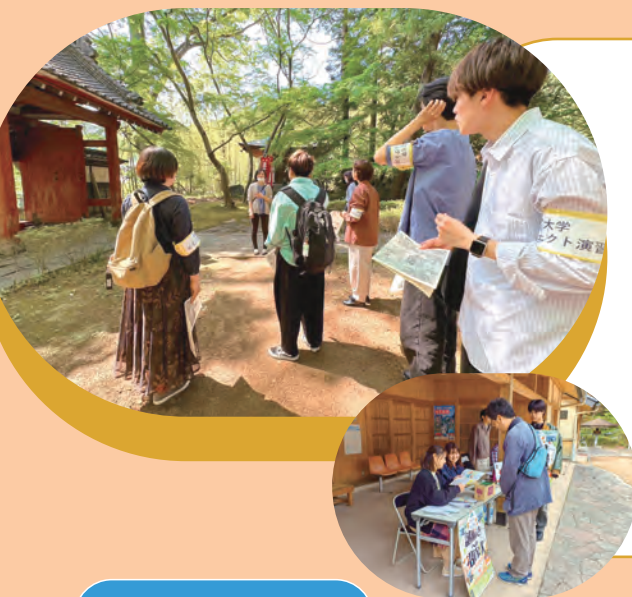


※写真はイメージです。

地域デザイン科学部

地域プロジェクト演習

地域デザイン科学部では、1年次から地域に出て学ぶ授業科目がそれぞれに用意されています。3年次では、コミュニティデザイン学科、建築都市デザイン学科、社会基盤デザイン学科の3学科が混成で7、8人のグループとなり、県内諸地域の課題に主体性をもって参加する課題解決型の必修授業「地域プロジェクト演習」に取り組みます。課題解決型の授業は、教育の場で多く取り入れられていますが、宇都宮大学のこの取組には2つの大きな特徴があります。実際に地域の課題に直面し、既に取り組んでいる自治体職員や団体の方たちと一緒に課題の解決に向けて取り組めること。同じ学科の仲間だけでなく、異なる専門性をもつ仲間と共に取り組めること。このように、さまざまな立場からの視点を得て、調査設計、課題発見、解決策提案…と次第に形にしていける過程は、1つの学科だけでは得られない多くの深い学びに満ちています。



国際学部

地域とともに持続可能な脱炭素・循環型社会を探究する「UU3S プロジェクト」

国際学部では、附属の多文化公共圏センターを軸に、研究教育を地域に還元するようなプロジェクトを展開しています。その一つが、環境政治学で習得した知識をもとにしたUU3S (宇大生SDGs解決) プロジェクトです。グローバルや地域の課題は、気候危機、海洋プラスチック、少子高齢化、多発する災害など、数多くの問題が複雑に絡み合っています。それらの課題に対して、国内外の多様な専門分野の研究者、市民やNPO、企業、行政などと連携し、複数の問題を革新的に解決する方策を考案し、地域の助けとなる持続可能な脱炭素・循環型社会への転換をめざしています。座学だけでなく、里山保全活動、気候危機・再エネ教育、プラスチックに関するSDGs 映画会や給水スポット普及 (リフィル) などの多様な実践を通じ、心温まる対話の機会も育てています。



共同教育学部

教職ボランティア入門・学校支援ボランティア

教師の道を志す学生に課される、数週間におよぶ教育実習には不安を感じる人も多いかもしれません。共同教育学部では、実習に入る前にも学校現場で活動する機会が設けられています。小・中学校等のニーズに応じて教職センターが窓口となり、希望する学生を派遣する「学校支援ボランティア」制度と、2年次に授業の一環として小学校で活動する「教職ボランティア入門」です。小・中学校の先生のサポートをしながら、授業中や休み時間、放課後に児童生徒の学習や活動の支援を行うことで現場での対応力も育まれていきます。このような活動を通して地域に支えられながら、自らの学びを深めています。



工学部

地域の企業や自治体と連携したプロジェクトへの参画

機械システム工学コースの星野研究室では、観光や物流、新たな交通手段として、パーソナルモビリティロボットの開発を行っています。研究室のプロジェクトの一つであった地域企業と共同で制作した試作機は、完成後、栃木県庁で関係者に向けた発表を行い、大学として地域との協働を実践しました。このプロジェクトには研究室の学生が主体的に取り組み、試作機ではあるものの、学内外の複数のグループと連携して、「モノ」を実社会に送り出すというプロセスを実際に経験し、エンジニアとして必要な実践的能力を養う機会となりました。工学部では、地域の企業や自治体と連携したプロジェクトがいくつも進行しています。企業や自治体とともに、社会の課題解決や発展に寄与することはもちろんのこと、この例のように、プロジェクトに学生を積極的に参画させることにより、理論と実践の両立を伴った、即戦力として活躍できるエンジニアの育成に努めています。



農学部

小さな拠点「里山キャンパス益子家」プロジェクト

農業経済学科の西山研究室の学生が中心となり、益子町の農村地域にある古い小さな空き家を改修し、里山ゼミ室として活用する取り組みを始めています。学生や地域内外の方と交流するだけでなく、当事者の視点で農村地域の課題解決を考え、実践していくアクションリサーチの拠点としていくことも目指しています。学生たちが考えた益子家のコンセプトは、①持続可能や里山を実現できる場所、②やってみたいができる場所、③多様性が集う場所、④食と農が自分自身に結びつけられる場所です。空き家改修の他、空き家前の棚田を再生し、ゆうだい21の無農薬栽培、マルシェの開催などを行いながら、農村の生産や生活への理解を深めています。



飛び立て世界へ！ 留学支援



大学生活では学びや活動のフィールドが、大きく広がります。宇都宮大学では、世界32ヶ国・地域、60以上の大学と学生交流協定を結び、世界に飛び立つ学生への教育やサポートに力を入れています。

ここでは、主な3つの海外留学プログラムと、大学内で国際交流ができる2つの制度、そして海外での駐在経験者や留学経験者によるグローバルな活動の具体的な実践例などを学ぶ授業をご紹介します。

海外留学

交換留学 本学に在籍しながら、1学期間または1年間、海外の協定校で学ぶことができます。



高田 伊知郎

(国際学部 国際学科)

ドイツ エアランゲン大学

高等学校の英語教員になることを目指す中で、専門性のある知識を磨き、それを伝える技術を高めたいと考え留学を決意しました。言語習得に加えて、専攻している環境政策の学びを両立できる場所としてドイツを留学先に決めました。

留学の魅力は、その街に住んで学ぶことができることだと思います。ドイツの大学生と一緒に食堂でご飯を食べる、地元の人たちと同じスーパーで買い物をする。そんな当たり前の生活から、ドイツ人の人柄やドイツ文化の背景を知りました。留学先には世界中から留学生が来ていました。留学先でしか出会えない多様な仲間たちと日常的に関わり、学問に真摯に向き合う姿に刺激をもらいながら学ぶことができました。

留学はゴールではなく、自分の理想の将来像や目指すものを叶える手段のひとつです。海外で学びたいという想いを抱いたら、夢を実現するための選択肢として、留学を考えてみてはいかがでしょうか。

海外留学

海外語学研修 本学の夏季休業中にオーストラリアで約2週間、春季休業中にマレーシアで約2週間実施しています。



荒川 稚葉

(共同教育学部 学校教育教員養成課程 人文社会系 英語分野)

マレーシア マレーシア・サラワク大学

私が海外語学研修に参加させていただいた目的は、海外での経験を教育実習やその後の大学での学びに活かすためです。私にとって、この海外語学研修は初めての海外経験でした。そのため、初めての海外での生活や現地の学生との交流は、正直不安でした。しかし、現地の学生は親切で優しく、生活面でも学習面でも厚くサポートしてくれました。現地の学生との交流を通して、積極的に相手とつながろうとする力が身についたと感じます。英語で伝えたいことを表現することは難しく、思うように伝えられなかったことがありました。しかし、英語を使わざるを得ない状況にいたからこそ、選ぶ単語を簡単にしたり、ジェスチャーを交えたりすることが自然にできるようになりました。海外語学研修後の教育実習では英語での授業をスムーズに進めることができました。また、研修に参加してくれた現地の学生とは、研修から1年経過した今でも連絡を取り合っています。彼らは私のかけがえのない宝物です。



in Malaysia

海外留学

国際インターンシップ 毎年2回、夏期と春期に協力企業の海外事業所等でインターンシップを実施しています。



今岡 蒼葉 (国際学部 国際学科)

スリランカ ケラニア大学

入学当初から日本語教師を目指し勉強を続け、海外大学での日本語教育を教師の立場から経験したいと思っていたこと、3年後期にタイへ留学し、実際に日本語学習者と出会い関心が高まったことをきっかけに、スリランカのケラニア大学での日本語教師インターンに応募しました。ケラニア大学での経験を通して、自分の常識を疑い、常に相手の持つ文化や前提知識を学ぶ姿勢を持つ重要性を実感しただけでなく、日本での就職を目指す学生たちに日本に関するそういった知識を押し付けることなく「知って」もらうことが教師の役割だと感じました。自分が「外国人」として生活した経験は、将来日本語教師として働く際に非常に役立つ貴重なもので、機会をいただけて感謝しています。



国際交流

留学生アドバイザー

留学生の生活の補助や
留学生同士・日本人学生との交流を促進する。



山本 純歌

(国際学部 国際学科)



この活動に携わったきっかけは説明会に行ったことです。私は留学生と仲良くなりたいと思っていたので、「留学生アドバイザー」という言葉がとても魅力的でした。更に説明会で交流イベントの運営を行うと聞いて挑戦したいと思い、加入を決めました。実際には交流イベントや新規渡日/帰国の留学生のために行う市役所手続き支援業務で多くの留学生と交流できました。英語に自信が無く躊躇する人もいるかもしれませんが。しかし日本語が上手な留学生も多いですし、英語が苦手でも気合で何とかする力が身につくので大丈夫です！英語での“コミュカ”を向上させたい人、留学生の友達が欲しい人、イベント運営をしたい人におすすめです。

国際交流

留学生チューター

留学生指導教員のもと、
留学生の生活や学習・研究の支援を行う。



横山 ひかり

(農学部 森林科学科)



昨年海外英語研修に参加し、国際交流について更に興味を持ったことが活動に携わったきっかけです。また、所属する研究室では留学生を多く受け入れていることもあり、留学生を少しでもサポートできればと考え活動に参加しました。活動の魅力は、日本にいながら海外の文化に触れたり、英語力を伸ばしたりできることだと思います。活動では留学生の方の価値観を尊重しながら、たくさん会話することを意識しています。また、この活動を通して自分に自信が付き、英語での会話を楽しむことができるようになりました。さらに、留学生の方と一緒に行動することで日本の新たな魅力に気づくことができ、生活がより充実したと感じています。

授業

基盤教育科目 「異文化理解の世界C グローバル入門 世界を知る、学ぶ、行動する」



留学生・国際交流センターが主催する本授業は、前半は、国際学部、工学部、共同教育学部等のグローバルな経験を持つ本学教員を中心に、毎回の授業でアジア、欧米、アフリカ等の1つの国・地域を取り上げて、研究や実践活動を紹介します。それらの国・地域に関連する本学の留学生や留学経験のある日本人学生が授業に加わることもあります。後半では、企業やNGO、政府機関等で海外に駐在した経験のある実務者や、留学経験者を講師として招き、グローバルな活動の具体的な実践例と、その意義や可能性について探求します。授業の最後に、学生がグループで興味のある国・地域を調べたり、今後の関わりに向けての発表をします。大学に入学し、国内外でグローバルな活動を行う一歩になればと考えています。

データサイエンス経営学部



学部の教育・研究方針

地域の発展をリードする 次世代人材を育成

データサイエンス経営学部は、「データサイエンスと経営学の教育・研究・地域貢献を推進することによって、未来社会『Society5.0』に適合した地域産業・地域経済の成長に貢献する」ことを基本理念としています。このためには、地域産業の新しい課題に対して実際の現場で実践的に行動できることが求められており、そのためにはデータサイエンスの専門的知識・技術と経営学の専門的知識を共に身につけ、社会実装に向けてそれらを応用できることが重要です。そこで、データサイエンス経営学部では、データサイエンスと経営学の実践的知識を修得し、課題解決や意思決定、価値創造につなげる次世代人材を育成します。

宇都宮大学ならではの教育や活動の特色

1

「3つの力」を養う 教育プログラム

課題解決や意思決定、価値創出を実践するために必要な「3つの力」を身につけ、実社会において分野複眼の視点を持ちながら、自らの力を十分に発揮して活躍することを目指します。

- ① **データサイエンス力**
データから価値のある情報を抽出し分析する力
- ② **マネジメント力**
マネジメント視点から課題とその解決策を見つけ出す力
- ③ **社会実装力**
①と②の力を、課題解決や意思決定、価値創出に活用することによって社会に実装する力



2

自分の志向に合わせて 選べる「学系」

入学時から2年次前期までは、データサイエンスと経営学の基礎を学びながら将来の志向を定めます。2年次後期から「学系」を選択し、専門性を深めていきます。選択しなかった学系分野の専門科目も履修可能であり、双方の分野を視野においた学びができます。

- **データサイエンス学系**
数学の理論や統計などを組み合わせて、データから価値ある情報を抽出する知識や技術を中心に学びます。
- **経営学系**
企業や組織が成長のためにヒト・モノ・カネ・情報といった資源を効率的に活用する仕組みを中心に学びます。



3

“生”のデータを使った 「社会実装実践演習」

3年次前期までに修得した「数理・データサイエンス科目」、「経営学科科目」及び「総合・社会実装科目」の内容を総合した、「社会実装力」を養う演習科目です。両学系の学生からなるグループ単位で地域の協力企業や協力自治体に出向き、提供された実際のデータを使い、統計学、機械学習、AI技術などを用いてデータ解析するPBL（Project Based Learning）を実施するとともに、解析結果をデータの提供元にフィードバックします。また、協力企業や協力自治体の経営（運営）企画チーム等にメンバーとして加わり、実際の経営の場を肌で体感します。



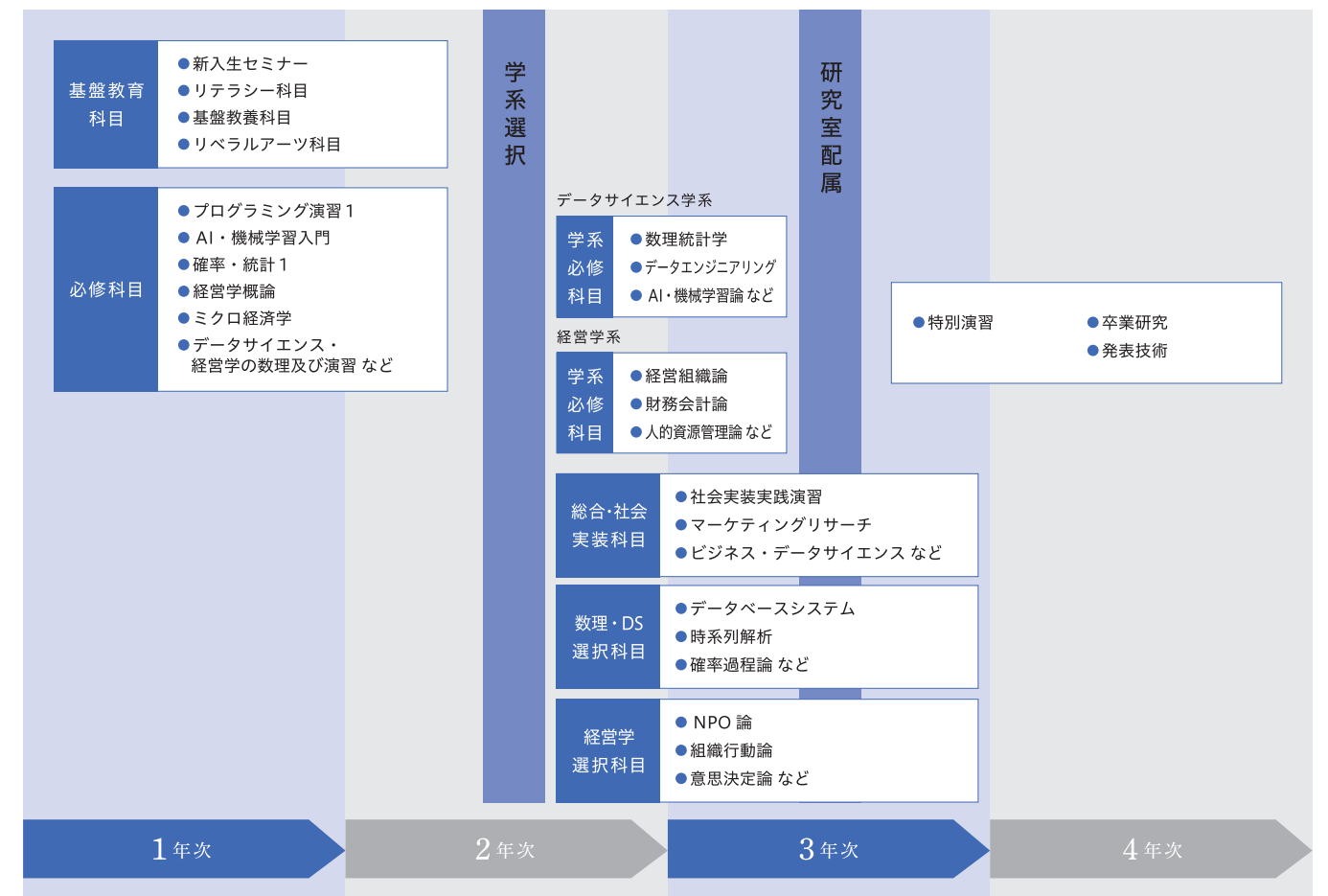
データサイエンス経営学科



文系・理系を問わない入学試験制度と 分野複眼のカリキュラム構成

データサイエンス経営学部の学生は、高校で身につけた文系・理系両方の知識を活用しながら学びます。そのため入学者選抜（大学入学共通テスト及び個別学力検査等）においても、文系志望者・理系志望者双方に配慮した試験を実施します。カリキュラムに、「数理・データサイエンス科目」「経営学科科目」、そしてそれらを応用する「総合・社会実装科目」のそれぞれの専門科目を用意しております。データサイエンスと経営学の基礎となる科目は、必修科目としてすべての学生が履修し、複眼的視野の礎とします。その後は、「データサイエンス学系」と「経営学系」に分かれ、それぞれの分野の専門性を深めつつ、県内企業等での演習科目、インターンシップや実務家による科目を学ぶことで社会実装力を身につけていきます。また、他学部の関連科目を履修し、さらに視野を広げていくこともできます。

データサイエンス経営学科の4年間



想定される卒業後の進路

データサイエンス学系

データサイエンティスト、データエンジニア、クオンツ（金融・証券業界の数理分析専門家）、システムエンジニア、プログラマー、データアナリスト、研究職、生産設備制御・監視者、公務員、大学院進学など

経営学系

営業・企画管理者、公認会計士、税理士、起業家、経営コンサルタント、経営アナリスト、金融・保険専門職、マーケティング、公務員、大学院進学など



学部の教育・研究方針

文理融合の教育で地域デザインの
実践力が身につきます

地域デザイン科学部は、地域の持続的な発展に関する教育・研究・地域貢献を推進することによって、豊かな生活の実現に貢献することを理念としています。

今、私たちの身近にある「地域」には多くの新しい課題があります。これに対して、課題発見・分析・解決策の提案まで、分野を超え、多様な主体の協働を支える知識・技術が求められています。

本学部では、各地域の資源や特性を活かしながら多くの新しい課題を解決し、21世紀の地域社会を持続可能で豊かにするために必要な教育・研究・地域貢献に取り組みます。学生は“まちづくり”を支える専門職へ向けて、多様な分野を横断した“まちづくり”に関わる幅広い知識と専門技術を文理融合のカリキュラムを通じて総合的に学ぶことにより、“地域デザインの実践力”を身につけます。

宇都宮大学ならではの教育や活動の特色

地域デザインの実践力のある“まちづくりのプロ”が育ちます

1

専門科目はすべて
アクティブラーニング

受け身で知識を得るだけでなく、学生自身が考えて地域をデザインする力を養うように、アクティブラーニングを豊富に導入しています。学びを深めるとともに、主体的・能動的な学びを強化し、コミュニケーション能力や応用力を高めていきます。



2

学部共通の
教育プログラムが充実

まちづくりのプロフェッショナルには、地域と向き合う力、地域の実態を調査し分析する力、地域の課題を解決する力、すなわち「地域対応力」が求められます。そうした力を全員が身につけられるように、例えば「地域デザイン訪問」など専門領域を越えた学部共通のさまざまな教育プログラムを実施していきます。



3

地域と連携する 地域プロジェクト演習

「地域プロジェクト演習」(3年次・必修)
は、地方自治体、民間企業などと連携し、
全学科を横断した学生チームが栃木県
内の地域デザインを実践。コミュニケー
ション力、調査・分析力、プレゼンテー
ション力、そしてチームで動く協働力
を養成します。



地域デザイン科学部ホームページ
<http://rd.utsunomiya-u.ac.jp/>



地域デザイン科学部アドミッション・ポリシー
https://admission.utsunomiya-u.ac.jp/docs/admission-policy2027_02rdesign.pdf

コミュニティデザイン学科



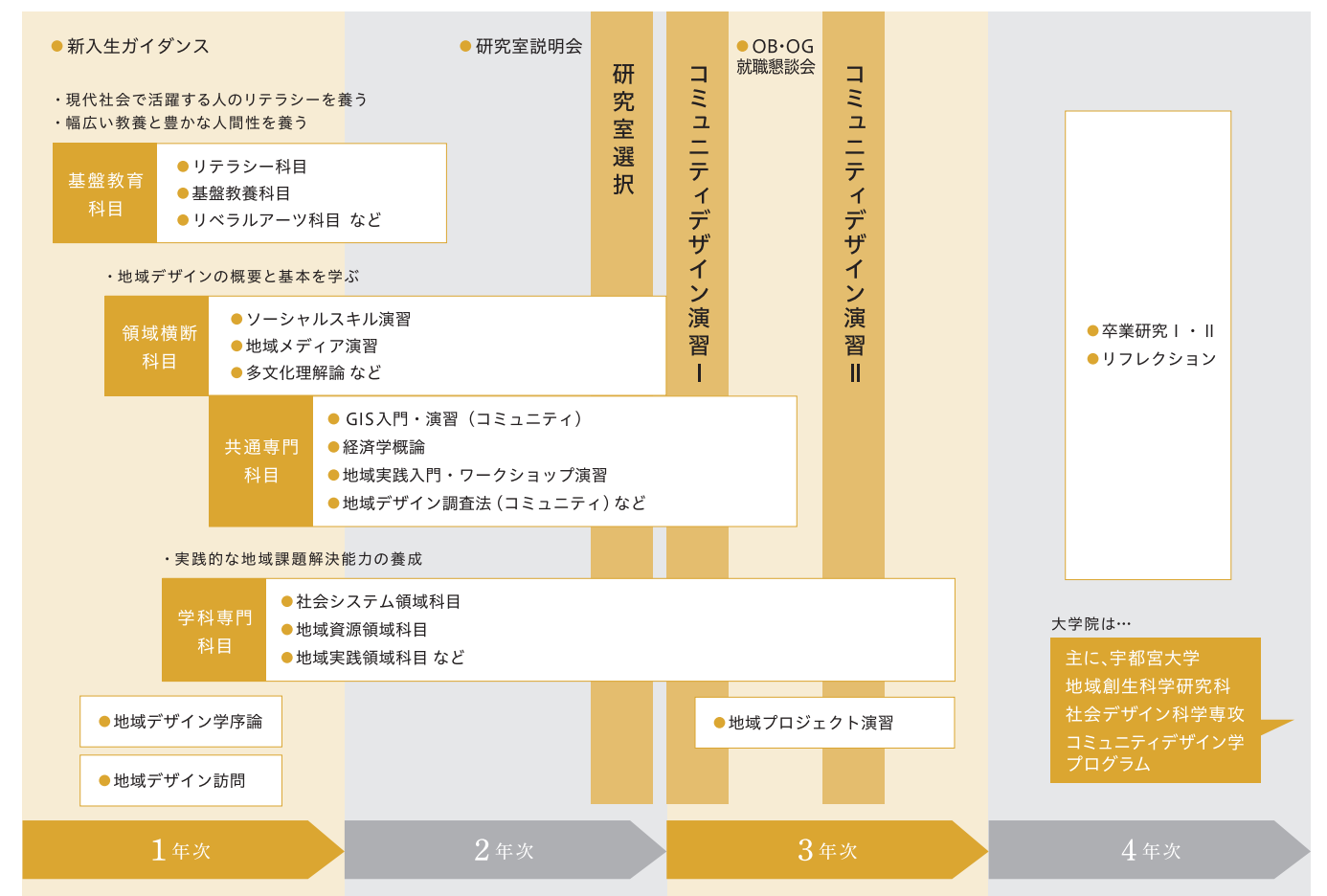
新たなまちづくりへの社会システムを支え、
魅力ある地域をデザインする

地域社会の成り立ちや課題を理解するために必要な、幅広い教養を身につけるとともに、地域と連携して様々な現場を訪れ、体験しながら学習を深めます。さらに、公共政策、地方自治、経済、経営、自然、文化、食生活、観光、社会福祉、社会教育、コミュニティ政策などの専門的な分野を専攻しながら、これらを応用した地域デザイン能力・分析技術を養い、21世紀の地域社会の担い手として、行政機関や民間企業、NPO等で率先して活躍できる人材を育てます。

教育プログラムの特徴は以下の3点です。

1. 地域の自然、文化、生活と社会システムの視点を融合した学際的教育
2. アクティブラーニングによる実践的な地域課題解決能力の養成
3. 社会人としての基礎力とソーシャルスキルの養成

コミュニティデザイン学科の4年間



大学院は…

主に、宇都宮大学
地域創生科学研究科
社会デザイン科学専攻
コミュニティデザイン学
プログラム

社会システム領域科目：公共政策入門、行政学、政策過程論、地方自治論、行政法、公共マネジメントなど

地域資源領域科目：地域資源論、食育概論、観光地理学、食資源活用実習、観光学実習、地域生態学など

地域実践領域科目：まちづくり論、医療と福祉のコミュニケーションデザイン、生涯学習社会論、地域実践心理学、NPO論、会話分析入門、食と農と地域の社会学、社会福祉学概論など

- 社会教育主事（社会教育士）
- 社会福祉主事
- 国内旅行業務取扱管理者
- 証券外務員二種
- 防災士

(注) 卒業生が取得している主な資格

主な就職先

県庁、市役所・町役場、労働局（栃木・福島）、関東経済産業局、特許庁、国土地理院、みずほフィナンシャルグループ、三井住友信託銀行、足利銀行、栃木銀行、(社)全国社会福祉協議会、JR 東日本、日本旅行、国分関信越、毎日新聞、TKC、マイナビ、アイリスオーヤマ、NPO 法人 ETIC。

建築都市デザイン学科

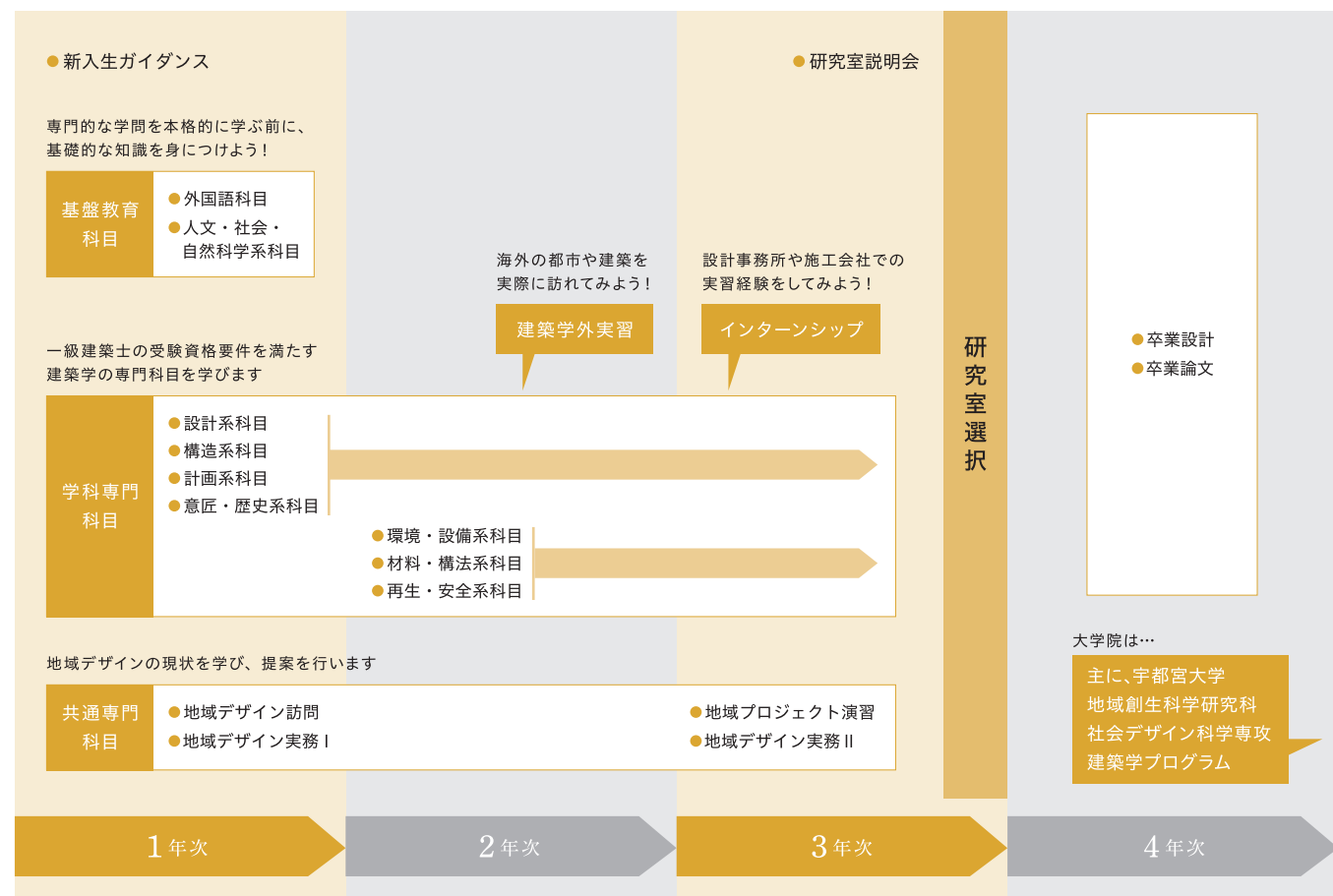


建築を学び、 人にやさしい居住環境や都市をデザインする

建築都市デザイン学科は、1978（昭和53）年に工学部に設置された建築工学科以来の建築教育の伝統をもつ学科です。これまでと同様に、建築学の基礎を学び、一級建築士の国家資格を取得できる素養を身につけるとともに、建築の先端技術や建築をとりまく社会の構造変化を理解します。これに加えて、少子高齢化社会、エネルギー問題、自然災害などがもたらす現代社会のリスクへの対策も学び、各地域における安全・安心な社会形成のための応用力も養います。そして、都市・地域の空間を創造する新たな地域デザインとしての建築のあり方を追究します。

また、4年生・大学院生が所属する研究室での研究や設計の活動、企業や自治体でのインターンシップ、国内外への建築学外実習などのなかで、実際の地域課題に取り組むことで、建築の仕事に関わる異業種の人と連携する力を培い、社会をハード・ソフトの両面から支える人材を育てます。

建築都市デザイン学科の4年間



※ 2025年度のカリキュラムに基づいています。

専門科目	設計系：建築図学、建築設計基礎、建築設計製図、建築地域設計製図 構造系：建築構造力学、鉄骨構造、鉄筋コンクリート構造、構造設計論、木質構造 計画系：計画基礎、建築計画、都市計画、地区計画 意匠・歴史系：建築史、建築意匠 環境・設備系：環境工学、設備工学、地域環境エネルギー計画、建築環境実験、設備設計論 材料・構法系：建築構法、建築材料、建築生産、建築材料実験 再生・安全系：建築再生学、建築の安心安全と多様性、建築法規など	資格・免許	● 一級建築士・二級建築士 ● 構造設計一級建築士 ● 設備設計一級建築士 ● 建築施工管理技士 ● 建築基準適合判定資格 （注）卒業生が取得している主な資格・免許
-------------	---	--------------	---

主な就職先	大成建設、大林組、清水建設、鹿島建設、西松建設、梓設計、日建設計、横総合計画事務所、積水ハウス、三井ホーム、旭化成ホームズ、大和ハウス工業、J R東日本、LIXIL、都庁、県庁、市役所
--------------	--

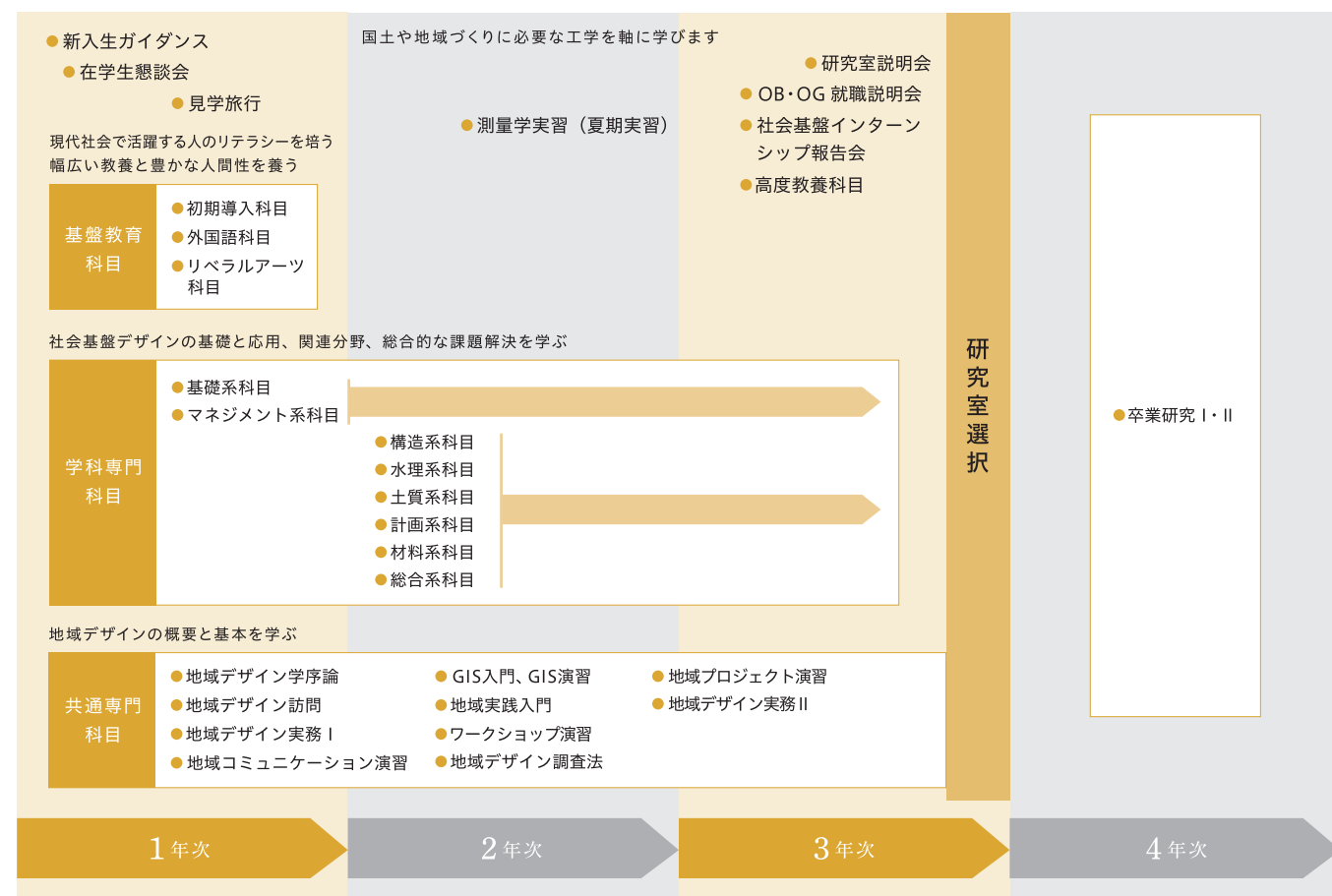
社会基盤デザイン学科



最先端の土木工学と建設技術を学び、 安全で持続可能な社会基盤をデザインする

最先端の科学技術を融合して、安全で持続可能な社会基盤をデザインする人材を育成します。人々の暮らしを支える社会基盤を多様な視点からデザイン・建設するために、従来の土木工学分野の基礎である構造力学、水理学、土質力学、土木計画学、コンクリート工学等に加えて、コミュニティデザインや防災マネジメント、海外プロジェクトなど学際的な分野と連携する力を磨くことが特色です。さらに、地域の課題や建設技術の現場を体験することで、実践的な人間力を高めています。社会状況や地域住民の生活、自然環境を多角的に考慮して、地域に応じた技術開発や施策提案を行い、国内外で活躍できる建設技術者を養成します。本学科で学ぶことで、1）自然科学をもとに社会基盤デザインの専門知識を理解できる力 2）社会基盤整備のために多様な分野の技術を応用・開発できる力 3）世界の動向をつかみグローバルに技術を展開できる力 4）問題解決のために最適な社会基盤デザインを提案できる力 5）社会基盤の整備や施策を着実にやり遂げることができる力を身につけることができます。

社会基盤デザイン学科の4年間



専門科目	基礎系：微分積分学、線形代数学、数値解析入門、力学、応用力学序論、力学実験、測量学、測量学実習 構造系：構造力学Ⅰ・Ⅱ、構造工学Ⅰ・Ⅱ 水理系：水理学Ⅰ・Ⅱ、流域環境学Ⅰ・Ⅱ 土質系：土質力学Ⅰ・Ⅱ、土質基礎工学、岩盤力学 計画系：土木計画学、都市計画、交通計画、地区計画Ⅰ・Ⅱ 材料系：コンクリート工学Ⅰ・Ⅱ、鉄筋コンクリート工学 マネジメント系：マネジメント概論、国際開発プロジェクト、防災マネジメントⅠ・Ⅱ・Ⅲ、防災マネジメント演習 総合系：土木工学実験、土木技術者倫理、社会基盤設計・演習 A・B、社会基盤インターンシップ	資格・免許	● 技術士・技術士補 ● 測量士・測量士補 ● 土木学会認定土木技術者 ● 土木施工管理技士 ● シビルコンサルティングマネジャー（RCCM） ● コンクリート診断士 ● コンクリート主任技士・技士 （注）卒業生が取得している主な資格
-------------	--	--------------	--

主な就職先	鹿島建設、清水建設、大林組、五洋建設、前田建設工業、オリエンタル白石、横河ブリッジ、オリエンタルコンサルタンツ、長大、いであ、応用地質、太平洋セメント、ニチレキ、J R東日本、東京電力、NEXCO東日本、首都高速道路、都庁、県庁、市役所
--------------	--



学部の教育・研究方針

国際・学際・比較の視点で 専門的に学ぶ

国際学部では、学びの視点として「国際」「学際」「比較」の3つを重視しています。「学際」とは、1つのテーマに対して、複数の学問分野を関連づけながら学ぶ研究のあり方です。また、多文化共生のための体系的なカリキュラムを、専門性を重視して編成しています。1～2年次に多文化共生コア科目、多文化共生基礎科目を学び、2年次から専門外国語とグローバル専門科目（地域研究系、異文化理解・コミュニケーション系、国際協力・共生系の計3系）が始まります。3年次に専門演習・実験実習科目と卒業研究準備演習が開講され、4年次に卒業研究を行います。卒業に必要な125単位のうち10単位を卒業研究関連の単位と定めており、自らが定めた研究テーマに対して、より深い専門的な学びができる仕組みとなっています。

宇都宮大学ならではの教育や活動の特色

国際学部で学んだことを発展させていくための取り組み

1

多文化共生のための 専門的知識を体系化

多文化共生に関わる社会科学と人文科学が一体化した体系的な教育カリキュラムを通して、国籍や民族などの異なる人々が互いの社会的・文化的違いを認めあい、地域の構成員として共に生きてゆくことを可能とする多文化共生を実現するために必要な知識や能力を身につけます。



2

国際キャリア 教育プログラム

国際キャリア教育プログラムは国際分野の第一線で活躍する方々を講師に招き、国際的な仕事の意義を学ぶことを目的とするプログラムです。仕事の模擬体験や演習を通じて国際社会の問題を学び、国際分野におけるキャリアにいかにつなげていくかについて考えます。



3

外国語臨地演習

外国語臨地演習は海外で行われる短期留学プログラムです。特に英語と中国語では、サザンクロス大学（オーストラリア）／国立台湾師範大学（台湾）における語学研修やホームステイのほか、文化や社会に触れ、体験できる企画が用意されています。



国際学部ホームページ
<https://www.kokusai.utsunomiya-u.ac.jp/>



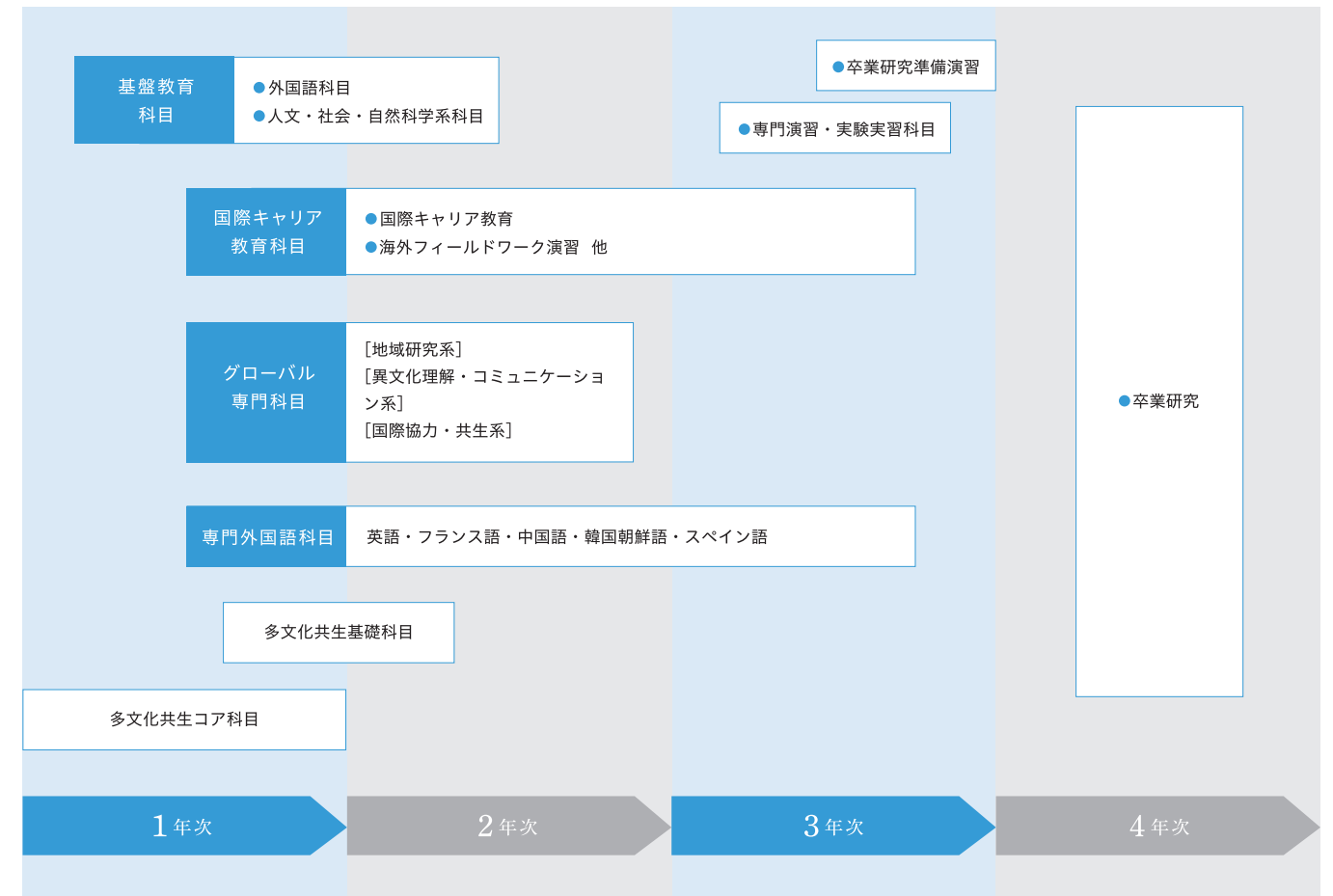
国際学部アドミッション・ポリシー
https://admission.utsunomiya-u.ac.jp/docs/admission-policy2027_03kokusai.pdf



専門的な知識と行動力を兼ね備えた 「グローバルな実践力」を身に付ける

国際学部にはよき伝統があります。一般入試に加えて、学校推薦型、帰国生、社会人、外国人生徒、編入学試験により全国各地から学生が集まり、外国人留学生も入試や交換留学により世界各国から来ています。海外留学する人も多く、国際学部の学生は実に多様です。1学年の学生約90名に対して教員約30名の比率で少人数教育も行っています。教員の専門分野も多岐に亘ります。国際と学際、さらに比較の視点を重視し、多文化共生に関わる社会科学と人文科学が一体化した体系的なカリキュラムにより、自ら課題を設定して解決していく人材の育成を続けています。学生は、多文化共生のための専門科目の履修を通して幅広い視野から学問を探究できます。また、国際キャリアプログラム、外国語臨地演習、外国語能力強化プログラム、各研究室の特色ある取り組みを通して各自の関心と能力を高めることができます。

国際学科の4年間



専門科目

国際関係論、異文化間コミュニケーション、Global Civil Society、言語学、国際法、国際政治論、国際経済論、民族誌学、中国文化論、中東地域研究、フランス文化論、イギリス文化論、アメリカ文化論、Latin American Politics and Society、日本文化論、日本語論、地域社会論、表象文化論、国際事象の実証分析、Phonetics and Phonology、対人コミュニケーション論、環境と国際協力、国際協力論、途上回経済発展論、アフリカ論、ジェンダー論、人の国際移動、多文化共生教育など

資格・免許

- 中学校教諭一種免許状（英語）
- 高等学校教諭一種免許状（英語）

主な就職先

ニトリ、日本通運、佐川急便、NHK、読売新聞社、毎日新聞社、楽天、ブルボン、三井農林、アイリスオーヤマ、クラシエ製薬、レオン自動車、星野リゾート、マイナビ、足利銀行、栃木銀行、J R東日本、ANA、JAL、近畿日本ツーリスト、JTB、厚生労働省、農林水産省、県庁、市役所、県警、教員



学部の教育・研究方針

共同 × 協働 ともに学び合える教員を目指して

教員の資質能力向上への高まる要請に応えるため、2020年に群馬大学との「共同教育学部」を新設しました。これまで両大学が地域で培ってきた実績をもとに、これからの新しい教育を見据えたカリキュラムの大幅な改革を進め、より高度な教員養成教育を実現します。

共同教育学部では、両大学の教員が実施する幅広く深い内容の授業を、双方向遠隔メディアシステムを用いて受けることができます。メディア授業等を通して大学の枠を越えた学生間の交流を促進し、より深い学びを実現しています。一方で、それぞれの大学では、それぞれの地域に根ざした教員養成学部としてもより進化を目指します。子供たちに寄り添い、子供たちの成長を支えることのできる教師、また、学び成長し続けることができる教師を地域の学校に送り出せるよう、地域社会の教育を支える役割を果たしていきたいと考えています。

宇都宮大学ならではの教育や活動の特色

1

分野混合クラスでの 担任指導体制

共同教育学部では分野混合のクラス編成を行います。各クラスには指導教員が付き、4年間を通して学生の指導に当たります。クラスごとに授業を受けたり、クラス独自の課外活動を行ったりしています。異なる専門性を目指す学生が、様々な学修・活動を通して互いに切磋琢磨しながら人間関係を築く中で、これからの時代に求められる協働力やチーム対応力などを培います。



2

充実した 教育実践カリキュラム

4年間を通じて教員としての資質を身につけるために、各学年に教育実践科目を配置しています。まず1年次に教職に対する動機付けを行い、それを踏まえて2年次には比較的長期に渡って教育現場を体験し、3~4年次に本格的な教育実習を行います。このように、教職に対する理解を段階的に深められるよう工夫されたカリキュラムを通して、未来の教師を育てます。



3

きめ細やかな 教員就職支援

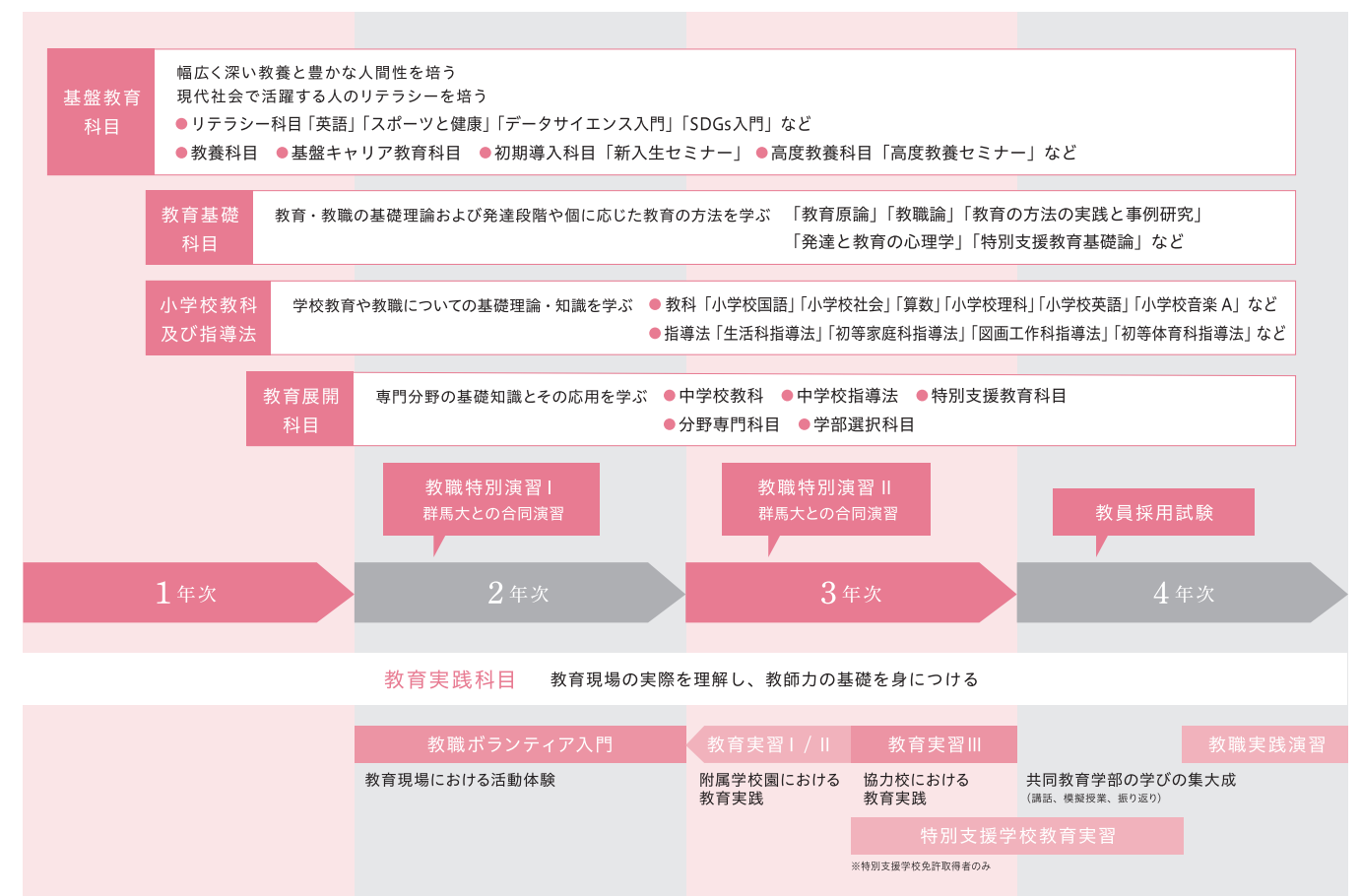
学部独自の就職支援室を設置しており、教職経験のある常駐の支援員がきめ細やかなサポートを行っています。また、共同教育学部同窓会や就職支援委員会が中心になって、教員採用試験対策セミナーを開催しています。一次試験（主に筆記試験）対策をはじめとして、個人面接や論文等二次試験対策も充実させており、採用試験合格を強力にサポートしています。



学び合いのなかから教師力・人間力を 確かな協働力のある教員を養成します

本課程では、1年次より、専門分野によらない分野混合クラスを編成し、各クラスの学修指導教員が1年から4年まで一貫して担任指導にあたっています。分野混合クラスを導入することで、異なる専門性をめざす学生が互いに切磋琢磨しながら人間関係を築く中で協働力やチーム対応力などの人間力を培います。また、教員としての資質・能力を獲得し高めてゆくとともに、専門分野における教科や教科指導法などについての理論的な学習とそれらを行動的な知性として身につける教育実践科目を通して、確かな授業力と協働力、総合的な人間力のある意欲の高い教員、子どもたちに寄り添いながら次の時代を切り拓く子どもの育成にあたることのできる教員の育成を目指しています。

学校教育教員養成課程の4年間



群馬大学との共通授業

共同教育学部のカリキュラムでは、卒業に必要な単位のうちの約20%がメディア等を通じた群馬大学との共通授業になります。双方向遠隔メディアシステムを活用して、宇都宮大学と群馬大学の学生が同時に同じ授業を受講します。この授業を通して、両大学の先生の得意分野を学んだり、授業の中で両大学の学生が意見を交換して学びを深めたりすることができます。また、両大学の1学年全員が対面で集まる授業も行います。



教育人間科学系



教育の根本や子どもの発達の支援について学ぶ

2020年度から入学時より教育、教育心理、特別支援教育の3分野に分かれて学びを深める新教育体制をとっています。教育分野は教育学を、教育心理分野は教育心理学を基盤として教育のあり方を探求します。加えて、中学校教科について学生の希望に応じ、どれか一つの教科の教員免許状を取得します。さらに小学校の教員免許状も取得可能です。特別支援教育分野は、特別支援学校および小・中学校において特別支援教育に当たる実践力のある教員を養成するため、障害や困難を抱える児童・生徒の発達や教育についてより深く学ぶことができます。これまで特別支援教育分野では小学校の教員免許状の取得および特別支援学校3領域（知的障害・肢体不自由・病弱）の免許状の取得を基盤とした学びでしたが、2020年度より、視覚障害、聴覚障害の領域を加えた5領域の免許状の取得も可能になりました。希望に応じて中学校、高等学校の教員免許状も取得可能です。

人文社会系



ことばと文化から教育へ 深く考えた経験が専門への自信になります

人文社会系は、国語分野、社会分野、英語分野の3分野から構成され、教科教育と専門学問の方法を身につけた、専門性の高い学校教員を育てることを目的としています。1年生では人文社会の領域を広く学び、2年生から各分野の専門科目を本格的に履修することで、段階的に学習を深めます。3年生以降はゼミに所属して専門学問の方法を身につけ、本格的な教育実習を行い、卒業論文を作成します。国語分野では、日本語学・日本文学・漢文学・国語科教育の専門科目を幅広く履修します。学年とゼミの枠を超えて、教員と学生が交流する行事も充実しています。社会分野では、社会科を支える考え方を社会科教育学や地歴・公民の各学問分野を通して知り、それを実際の学習指導に具体化する方法について学生自らが学びます。英語分野では、英語教育・英語文学・英語学・英語圏文化などを学びます。少人数のクラスが大半で、落ち着いた雰囲気の中、学習に励むことができます。

自然科学系



数学や理科、技術を学ぶ楽しさを知った あなたを待っています

自然科学系は、数学・理科・技術の3つの分野から構成されています。宇都宮大学共同教育学部では以前から、理系分野で中核的役割を担える教員の養成に力を入れています。特に小学校において、理数教科目を専門に学んだ教員の割合は小さく、工夫して計算する楽しさを伝える算数科指導法や、安全で楽しく学べる実験指導法を身につけた教員が求められています。もちろん、中学校数学・理科・技術、高等学校数学・理科・工業の教員としても活躍の場は数多くあります。このような観点から、自然科学系のカリキュラムは、理数科目における得意分野の創生とその強化を目指し、合わせて理数科目の楽しさを実感できる指導法を無理なく習得できる構成になっています。理系に強い教員は、将来、我が国の科学技術や産業の発展を支える人材育成という重要な使命を持った職業です。自然科学系では、数学や理科、技術を学ぶ楽しさを知っているあなたを待っています。

芸術・生活・健康系



各分野に多様な教科専門科目を開講 知識・理解を深め、専門的技能を習得

芸術・生活・健康系は、音楽・美術・保健体育・家政の4分野があり、小学校教員としての資質・能力の獲得、中学校における各教科の指導基盤となる学問・技能の学修・研究を行います。各分野に多様な教科専門科目が開講されており、知識・理解を深めるとともに実技指導に必要な技能を習得します。[音楽分野]音楽を専門とする教育者としての幅広い知識・教養・能力を身につけることを理念とし、全ての領域の科目を学びます。[美術分野]美術全般の基礎的素養と美術教育の専門能力の育成を目指し、実技と理論の体系的教育を行います。[保健体育分野]学校教育における保健体育やスポーツ教育に携わる優秀な人材の育成を目指し、時勢に応じた理論と実践の体系的な教育を行います。[家政分野]生活科学に関する基礎的素養と家庭科教育の専門的力量的の育成を目指し、生活者の視点でものごとを捉えるという観点から多面的な教育を行います。

共同教育学部で取得可能な免許

取得できる教員免許状の種類は、次の表のとおりです。

- ◎…卒業要件で取得可能な免許種
○…卒業要件に加え、必要な科目（実習を含む）の単位を修得することで取得可能な免許種

なお、所属分野とは異なる教科の免許であっても必要単位を修得すれば免許取得が可能です。

系	分野	小学校一種	中学校一種	高等学校一種	特別支援学校一種	幼稚園一種
教育人間科学系	教育分野	◎	○ 教科は各自の選択	○ 教科は各自の選択	○	○
	教育心理分野	◎	○ 教科は各自の選択	○ 教科は各自の選択	○	○
	特別支援教育分野	○	○ 教科は各自の選択	○ 教科は各自の選択	○（※）	○
人文社会系	国語分野	◎	◎ 国語	○ 国語	○	○
	社会分野	◎	◎ 社会	○ 地歴・公民	○	○
	英語分野	◎	◎ 英語	◎ 英語	○	○
自然科学系	数学分野	◎	◎ 数学	◎ 数学	○	○
	理科分野	◎	◎ 理科	◎ 理科	○	○
	技術分野	◎	◎ 技術	○ 工業	○	○
芸術・生活・健康系	音楽分野	◎	◎ 音楽	◎ 音楽	○	○
	美術分野	◎	◎ 美術	○ 美術・工芸	○	○
	保健体育分野	◎	◎ 保健体育	◎ 保健体育	○	○
	家政分野	◎	◎ 家庭	○ 家庭	○	○

※卒業要件で「視覚障害者、知的障害者、肢体不自由者または病弱者（身体虚弱者を含む）」の4領域の免許取得が可能。
さらに必要な科目の単位を修得することで、「聴覚障害者」を含め、5領域全ての免許取得が可能。

その他の資格・免許

- 小学校教諭二種
- 中学校教諭二種
- 幼稚園教諭二種
- 特別支援学校教諭二種
- 社会福祉主事任用資格

主な就職先

教員（栃木県、埼玉県、茨城県、群馬県、千葉県、福島県など）



学部の教育・研究方針

イノベーションで
社会に貢献する人材を育成

工学部の使命は、専門的知識と、統合した工学知と、3C精神を基盤としてイノベーションを実現し、グローバル化した社会の発展に貢献するプロフェッショナルを育成することです。また、そのための質の高い研究を推進することを通して、社会からの信頼と負託に応えることを理念としています。

工学部では、工学分野の基礎学力を重視しながら、データサイエンス教育、特色である光工学教育、デザイン力（問題発見・解決力）教育、分野横断的教育を組み合わせ、専門的視点だけではなく、関連分野を複合的に捉える俯瞰的視点や異分野コミュニケーション能力をあわせもつ人材を養成します。また、基礎科学から最先端にわたる幅広い分野の研究を通して、実践的なデザイン力を育成します。

宇都宮大学ならではの教育や活動の特色

1

光工学

光工学は、情報通信・映像・自動車・医療・食品など、多様な産業に必要な学問分野です。特に光産業を重点振興産業とする栃木県では、光工学の知識を有する人材への期待は非常に高まっています。宇都宮大学工学部では、オプティクス教育研究センターと連携して、光に関する入門から最先端技術まで体系的な科目群を用意し、世界で戦える志高い光学技術者の育成を行っています。



2

人間と感性の工学

工学の対象となる人間を総合的に理解するために感性や生命の教育・研究を行っています。教育では、『感性科学入門』や『生命人間科学』の講義で、工学の視点で見えてくる人間像や、技術と人間の関係を教授します。研究では、医療・文化等の分野融合による新しい工学の創造に挑戦すると共に、地域連携による伝統工芸品の魅力発信システムの開発にも取り組んでいます。



3

工農連携

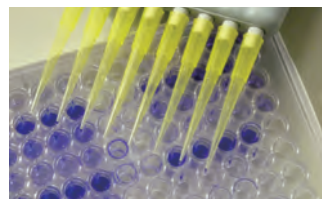
「ロボティクス・工農技術研究所」を2018年6月に設置。国のプロジェクトである地域科学技術実証拠点整備事業「先進的ロボット技術による地域潜在カイノベーション推進拠点」として、光センシングやネットワーク技術を駆使した農業ロボットシステム、味覚・食感評価などによって、工農連携による地域イノベーションを牽引します。



4

医用生命工学

Society 5.0が掲げる「人間中心の社会」を実現する上で、健康・医療・生命科学分野の発展が不可欠であり、医学と工学を融合した医用生命工学の果たす役割は益々大きくなっています。工学部では、持続可能な人に優しい社会の実現を目指して、基礎から応用にわたる医用生命工学分野の研究に取り組んでいます。



工学部ホームページ

<https://www.eng.utsunomiya-u.ac.jp/>

工学部アドミッション・ポリシー

https://admission.utsunomiya-u.ac.jp/docs/admission-policy2027_05kougaku.pdf

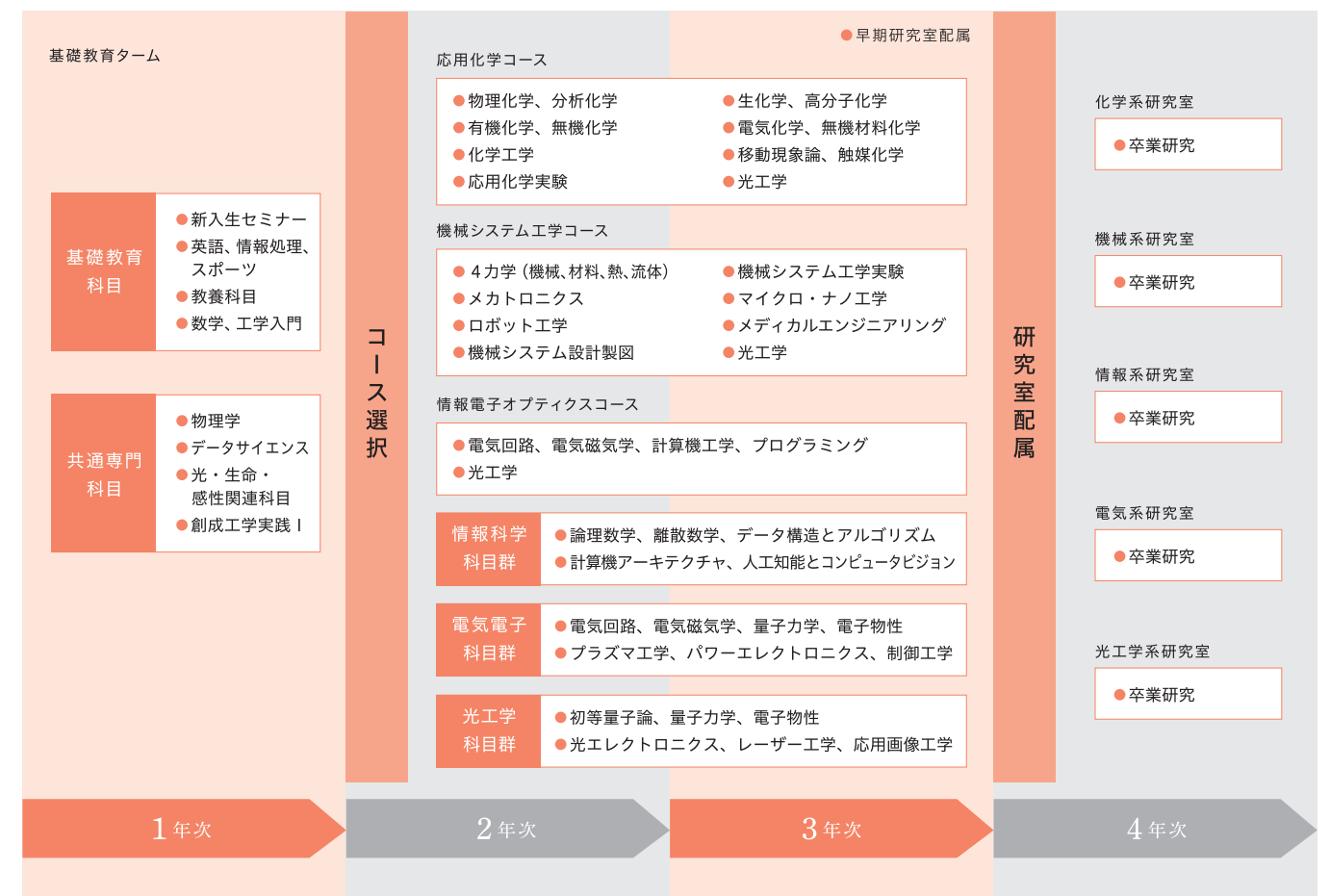
基盤工学科のキーワードは、Designと光

すでに AI（人工知能）やゲノム編集が現実化し、遠くない2030年代には自動車の完全自動運転化や、火星への有人探査が計画されるなど、私たちの社会は、人類史上類を見ない速度で急速に変化しています。

また、「人生100年時代」において、産業構造・社会構造、そして働き方も大きく変わり始めています。進歩の方向性やスピードの予測が難しい中で社会は、高度な専門性だけでなく、関連する分野を複合的に捉える力や、異分野コミュニケーション能力をあわせもつ人材を求めています。たとえば、スマートフォンひとつとっても、その開発は一つの専門分野だけでは達成できません。アプリや電子回路ばかりでなく、タッチパネルなどの素材、高品質な製品を高効率で生産する技術、最終的に製品を使用する「人間」を考慮した設計や、魅力的なサービスの開発までがトータルでパッケージされています。工学技術者・研究者は、人と環境にやさしい技術や製品を産み出すことで持続可能な社会の実現に貢献します。そのため、「工学」においてもそれぞれの分野の専門性を高めるとともに、経済・社会・芸術をも含む広い分野との連携が重要となっています。

宇都宮大学工学部は、みなさんが社会で活躍する将来や、更に次の世代に引き継いでいく未来を見据え、「22世紀をデザインせよ」をメッセージとして、未来の社会に新しい価値やサービスを生み出す人材を育成するために、ユニークなカリキュラムによる教育を行っています。

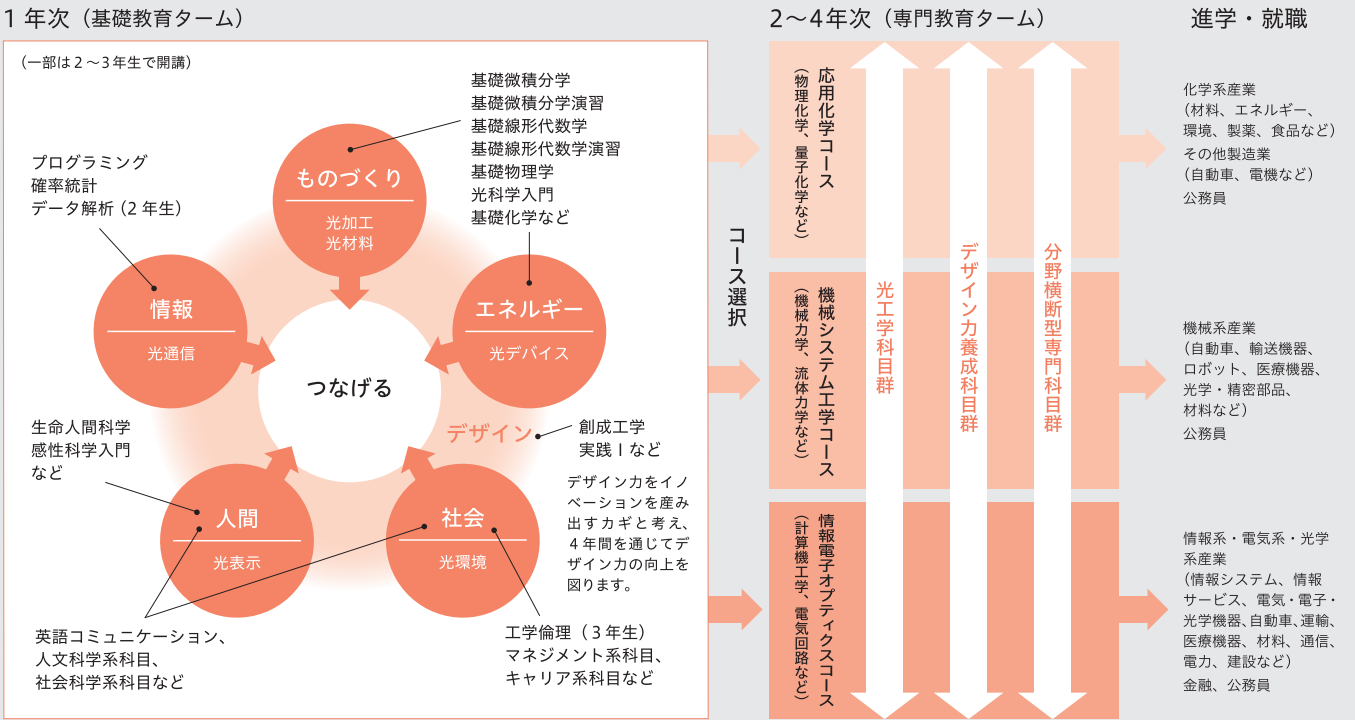
基盤工学科の4年間



コース配属

各入学者選抜において、化学系区分で合格した入学者は、2年次より応用化学コースに配属されます。機械・情報電子系区分で合格した入学者は、本人の希望と1年次の成績により機械システム工学コース又は情報電子オプティクスコースに配属されます。また、本人の希望と1年次の成績により、各系の若干名が2年次から配属されるコースを変更することができます。

複数回の希望調査や面談を実施し、可能な限り希望のコースに配属できるよう配慮しますが、希望者がコースの最大受け入れ人数を上回った場合には1年次の成績により決定します。配属後の興味関心の移り変わりやミスマッチ対策として、転コース制度も設けています。



Applied Chemistry Course

応用化学コース



物質に関わるさまざまな課題に化学の「知恵」をもって取り組むことができる人を育てます

低学年で基礎学力をつけ、学年が進むにつれて応用に結びつく知識を学びます。さらに、学生実験や卒業研究で物質を扱う経験を積み、幅広い分野で活躍できる人を育てます。応用化学コースの教育と研究は、化学を中心とした次の幅広い学問領域をカバーしています。

- 高度な機能物質の創製
- 環境問題及びエネルギー問題を克服する方法論の創出
- 原子分子を操るナノテクノロジー
- バイオテクノロジー、農学や医薬との連携分野

専門科目	物理化学基礎、無機化学基礎、分析化学基礎、有機化学基礎、化学工学基礎、基礎生化学など	資格・免許	● 毒物劇物取扱責任者 ● 甲種危険物取扱者受験資格 ● 高等学校教諭一種免許状（工業）
主な就職先	花王、三菱ケミカル、デクセリアルズ、藤倉化成、デンカ、ENEOS マテリアル、日産化学、日本ゼオン、住友大阪セメント、プロテリアル、三井金属、東邦チタニウム、千代田化工建設、資生堂、中外製薬工業、マニー、アサヒビール、トヨタ自動車、太陽誘電、経済産業省、県庁、市役所		

Mechanical Systems Engineering Course

機械システム工学コース



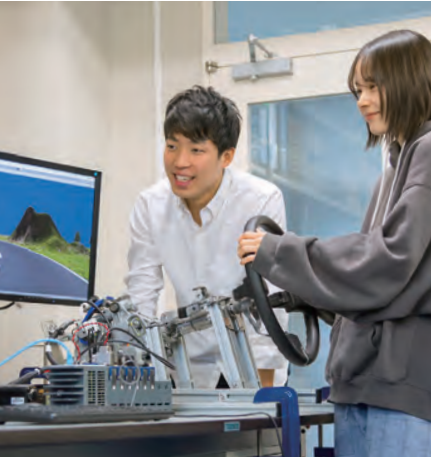
機械の未来を新しい発想で創る ～ものづくりへの道はここから始まる～

機械システム工学は現代のあらゆる産業分野で必要となる「基幹工学」です。本コースでは、IoT 社会を見据えて航空宇宙、自動車、ロボット、医療・福祉、マイクロ・ナノなどあらゆる機械システムについて関連する学問や技術を学修します。総合的かつ統合的に機械システムをデザインし得る基礎能力と創造的应用技術を身につけ社会の発展に貢献するような技術者・研究者を養成します。写真は、知能ロボット研究室（星野 智史 准教授）によるロボットの物体把持学習の様子です。

専門科目	機械力学、材料力学、熱力学、流体力学、設計・生産・加工、メディカルエンジニアリング、計測自動制御、材料工学、マイクロ・ナノ工学、理論的・実践的デザインに関する学科目など
主な就職先	トヨタ自動車、本田技研工業、日産自動車、SUBARU、スズキ、いすゞ、IHI、川崎重工、三菱重工業、コマツ、ファナック、NOK、日立製作所、キヤノン、オリンパス、日本信号、任天堂、凸版印刷、横河電機、J R 東日本、J R 東海、レオン自動機、ナカニシ、マニー、ミットヨ、県庁

Information, Electronics, and Optics Course

情報電子オプティクスコース



高度技術社会を牽引する 数理・物理のプロフェッショナルを育成します

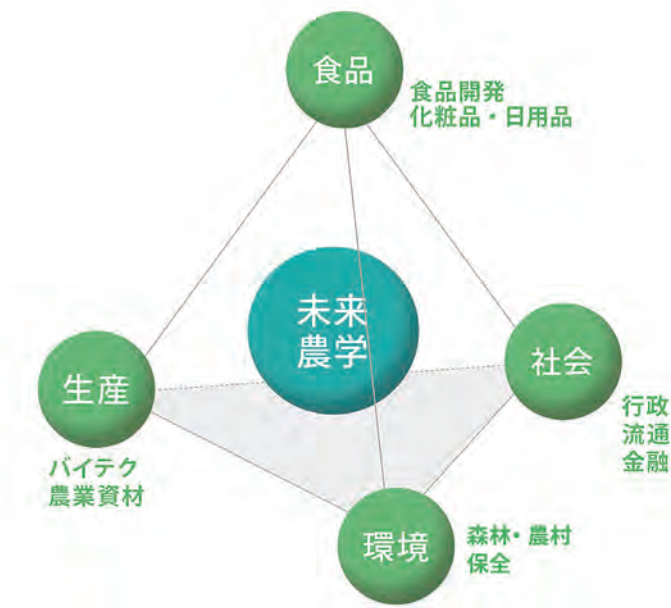
情報電子オプティクスコースでは、情報科学、電気電子工学、光工学を総合的に学びます。通信製造、流通、交通、金融など、様々な社会の仕組みは情報科学によって支えられています。また、スマートフォンや電気自動車など、生活を豊かにする製品開発に電気電子工学や光工学は不可欠です。ネットワーク、プログラミング、電気による制御や駆動、電子機器やディスプレイなどの設計・開発を通して、社会の様々な分野で活躍できる人材を養成します。IoT、ビッグデータ、人工知能などの技術革新は、情報科学、電気電子工学、光工学の技術が複雑に関連しながら成り立っています。このような高度技術社会を牽引するプロフェッショナルには、1つの狭い専門分野だけではなく、関連する分野の幅広い知識が必要です。情報電子オプティクスコースでは、情報科学科目群、電気電子科目群、光工学科目群からそれぞれの専門分野の中心となる科目を学びます。またそれと同時に、コース専門科目から幅広く履修することによって、関連分野の素養を身につけることができます。

情報科学科目群	電気電子科目群	光工学科目群	
専門科目	離散数学、データ構造とアルゴリズム、計算機アーキテクチャ、情報ネットワーク、人工知能とコンピュータビジョン、感性情報工学、データベースシステム、応用画像工学など	電気電子数学、電気回路、電気磁気学、パワーエレクトロニクス、半導体工学、制御工学、通信工学、初等量子論、量子力学、電子物性、高周波回路工学、電子デバイスなど	光工学Ⅰ、光工学Ⅱ、機器分析・光計測化学、光エレクトロニクス、レーザー工学
主な就職先	【情報科学分野】 JR 東日本、KDDI、日立製作所、コニカミノルタ、NEC、本田技研工業、キヤノン、シャープ、リコー、NTT 東日本、バイオニア、富士通、TKC、三菱電機インフォメーションシステムズ、富士ソフト、伊藤忠テクノソリューションズ、トヨタシステムズ、東京海上日動システムズ、TOPPAN、セガ、コナミデジタルエンタテインメント、国土地理院、都庁、県庁、市役所		
資格・免許	【電気電子分野】 本田技研、日産自動車、スズキ、SUBARU、JR 東日本、日立 Astemo、日立製作所、SMC、NTT、東京計器、日本製紙、東京電力、東北電力、日本電設、能美防災、アクセンチュア、小野測器、経済産業省、県庁、都庁		

学部の教育・研究方針

豊かな未来社会を切り拓くための『科学』を学ぶ

農学部は、深刻化・複雑化した現代社会の課題を解決し、持続可能でありながらも豊かな未来社会を切り拓くために必要な、科学（自然科学＋社会科学）を広く深く学ぶ学部です。本学部では、食・生命・環境の分野におけるさまざまな課題を見つけ出し、理論的かつ実践的な提案をして、現場において活躍するために、農学分野の将来の展望や技術の進歩、社会的変化に焦点を当てた学びを基盤として、各学科で特定の専門分野を究めて深く学ぶことで、未来を切り拓く力を身につけます。



宇都宮大学ならではの教育や活動の特色

基礎から応用まで、マクロからミクロまで、地域から世界まで

1

「未来農学」の
基礎を幅広く学ぶ

幅広い農学や科学を学ぶための基礎となる「未来農学」「SDGs 入門」「食農科学」「食農マネジメント論」「農学データサイエンス」および「フィールド実践演習」等を学び、未来社会で活躍するための基盤を養います。



2

広大なフィールドから
微小な生物学まで

各学科では「微生物学」「分子生物学」「経済学や経営学」等の専門基礎の学びや、「食品学」「植物・動物の生産学や環境学」「森林計画学」「循環経済と社会」等の応用分野を学びます。広大な生物資源フィールド（真岡）、森林資源フィールド（船生・日光）およびキャンパスを活用した、実践的なプログラムを提供しています。



3

地域密着型から
先駆的研究まで

栃木県は首都圏にほど近く、都市と農村が共存しており、様々な食や農についての地域の課題について研究しています。また、未来農学共創センターおよびバイオサイエンス教育研究センターでは、地域貢献型の雑草・野生動物管理や先端的なバイオ研究が展開されています。



農学部ホームページ

<http://agri.mine.utsunomiya-u.ac.jp/>

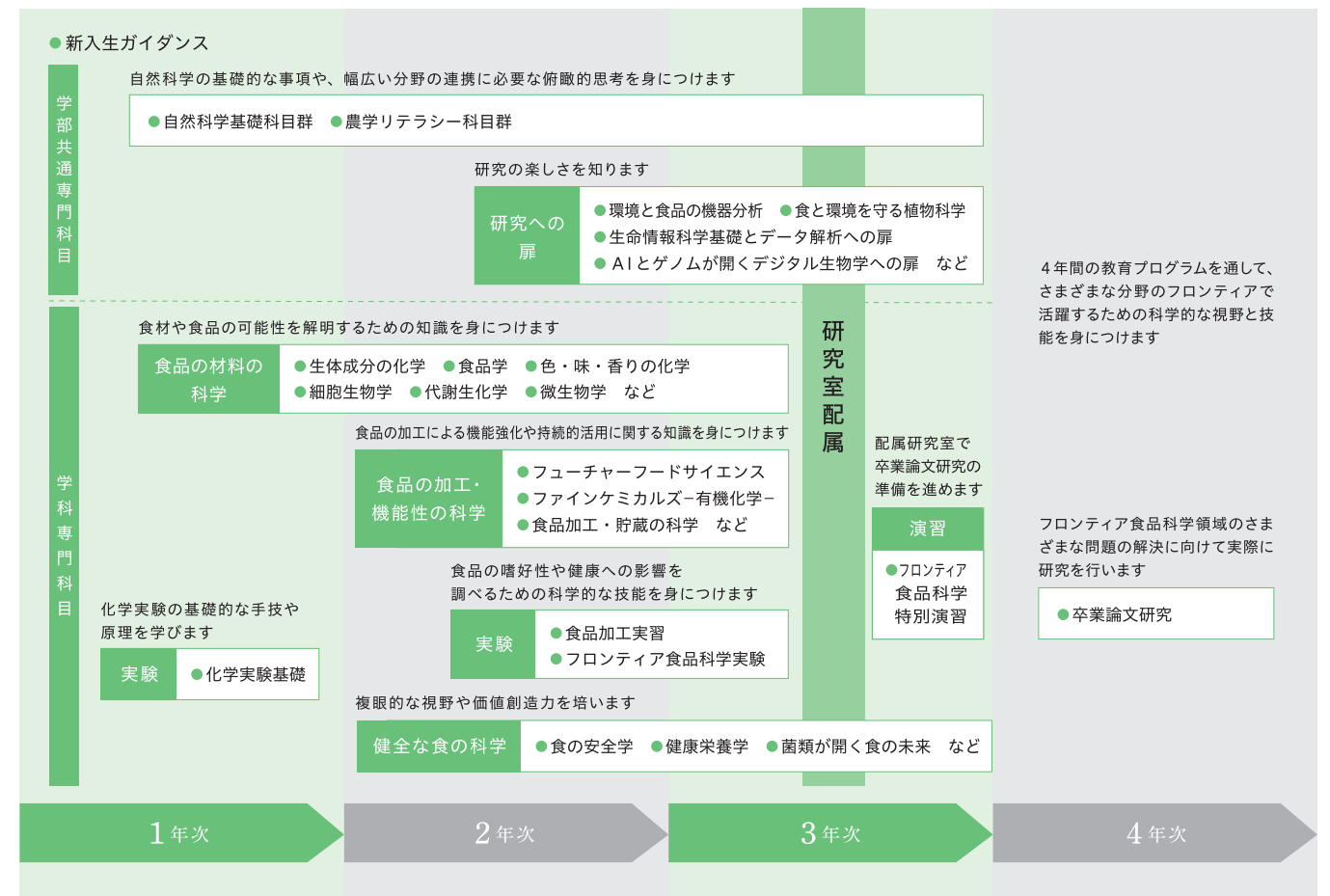
農学部アドミッション・ポリシー

https://admission.utsunomiya-u.ac.jp/docs/admission-policy2027_06nougaku.pdf「食」を入口に「生命」、「環境」に学びを広げ
その先にある新しい領域を切り拓く

フロンティア食品科学科では、「食」について深く学ぶのはもちろんのこと、そこからさらに「生命」や「環境」の分野にまで学びを広げていくことで、現代社会におけるさまざまな課題に取り組む力を身につけます。食材や食品の可能性を追求し、加工による食品の特性変化について学びます。さらには、食材の廃棄部分や今はまだ利用できていない生物資源にまで目を向けて持続的な活用に必要な知識を身につけます。また、食品の色・味・香り・食感などの嗜好性や、健康への影響を調べるための科学的な技能を身につけます。このようにして食品の科学を究めることで、私たちの身体に影響を及ぼすあらゆる化合物（例えば化粧品や医薬品など）にまで学びは広がっていきます。

「食」を入口として、持続可能な社会の実現に必要な「科学的で広い視野」を身につけ、そこで見えてくるであろう新しい領域を私たちと一緒に切り拓きませんか。

フロンティア食品科学科の4年間



専門科目

上記科目の他に、生体分子の有機化学、インダストリーと微生物、食品加工と微生物、バイオリファイナリー、食品機能の科学、分子栄養学、食と免疫、食品科学と社会的インパクト など

資格・免許

●高等学校教諭一種免許状（理科）
●高等学校教諭一種免許状（農業）
●食品衛生管理者および食品衛生監視員資格

想定される
主な就職先

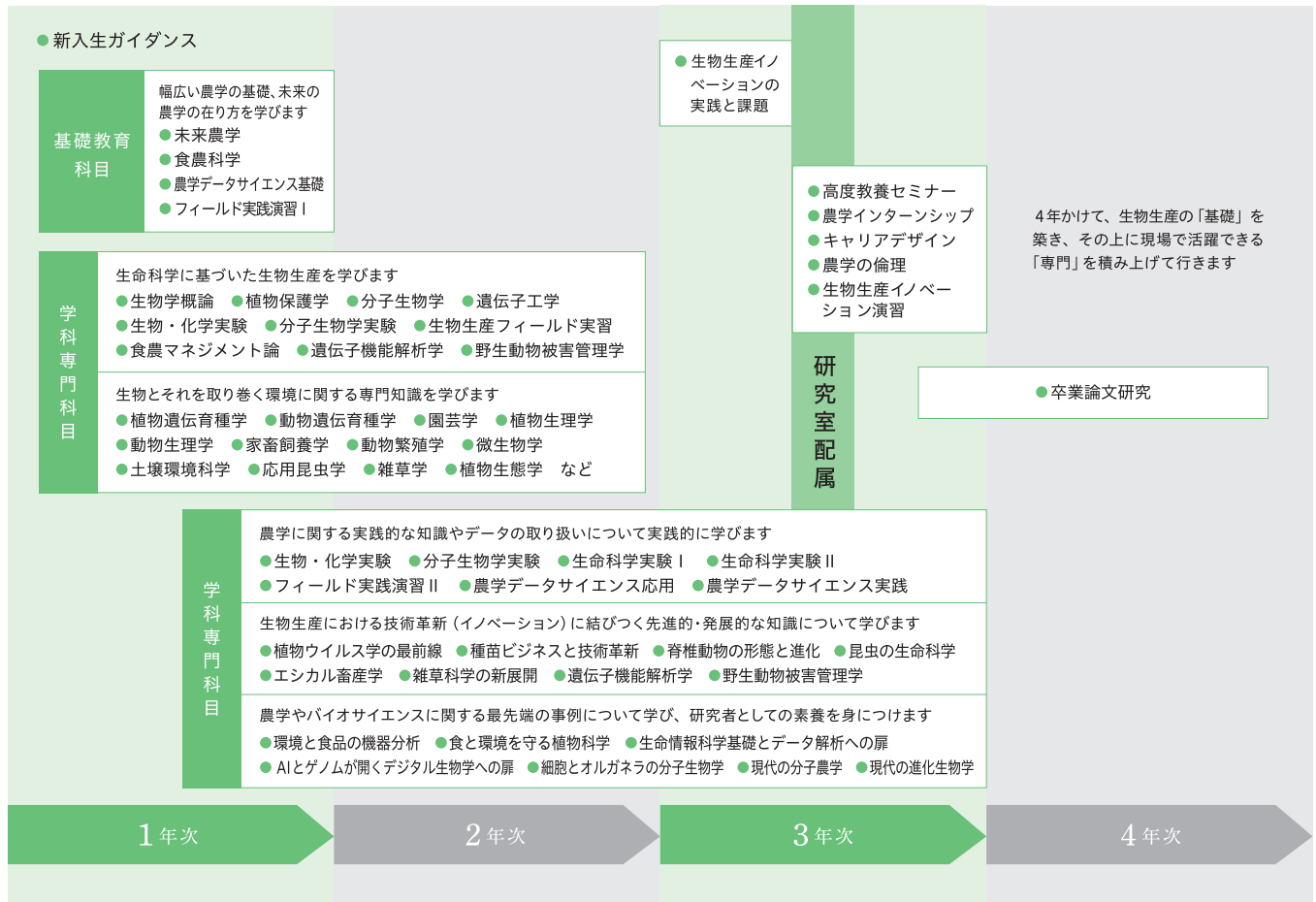
食品（ヤクルト、キユーピー、マ・マーマカロン、ローマイヤ、東洋水産、亀田製菓、山崎製パン、ヤマザキビスケット、日清ヨーク、赤城乳業、東海漬物、正田醤油、森産業、雪国まいたけ、横山香料、日清丸紅飼料 など）、小売（成城石井、オーケー、ロピア など）、化学（資生堂、花王 など）、医薬品（中外製薬工業、持田製薬 など）、公務員・団体職員（JA 全農、消費者庁、県庁、市役所、教員（理科・農業） など）



生物資源の持続的生産・環境保全・ バイオサイエンス関連分野における イノベーション創出を目指す

農業とは、我々が生きて行くため、そして健康で充実した日常生活を行うために必要な食料を生産する業と言えます。21世紀の農業には、近年顕著になりつつある気候変動への対応や生物多様性の保全といった地球規模の課題にも向き合いながら、食料の安定的な供給を確保することが求められています。生物生産イノベーション科学科では、これらの課題に取り組む人材を育成するために、広範な生物学的資源（動物・植物・昆虫・微生物・土壌）を対象に、生物生産の過程や仕組み、生命科学などについて理解を深める教育を行います。また、講義だけでなくフィールド実習や実験を通じて得た知識を実社会で活用することができるように、アクティブラーニングを導入した教育プログラムを編成しており、農学関連分野においてイノベーションを創出できる行動的知性を備えた人材（技術者）を養成します。

生物生産イノベーション科学科の4年間



専門科目

共通専門科目（学部共通）：未来農学、食農科学、農学データサイエンス基礎・応用 など
必修科目：生物学概論、生物生産フィールド実習、分子生物学、遺伝子工学、生物・化学実験、生物生産イノベーションの実践と課題、土壌環境科学、微生物学、雑草学、応用昆虫学 など
選択科目：脊椎動物の形態と進化、遺伝子機能解析学、植物分子栄養学、エシカル畜産学、生命情報科学基礎とデータ解析への扉、AIとゲノムが開くデジタル生物学への扉 など

想定される主な就職先

食品（雪印、山崎製パン、日本ハム など）、公務員・団体職員（農林水産省、県庁、市役所、全国農業協同組合、JA 全農とちぎ など）、農林業（いちごの里ファーム など）、卸売・小売（関東日本フード、カンセキ など）、学習支援（合同会社 Crew など）、情報通信（バンダイナムコエンターテインメント など）

資格・免許

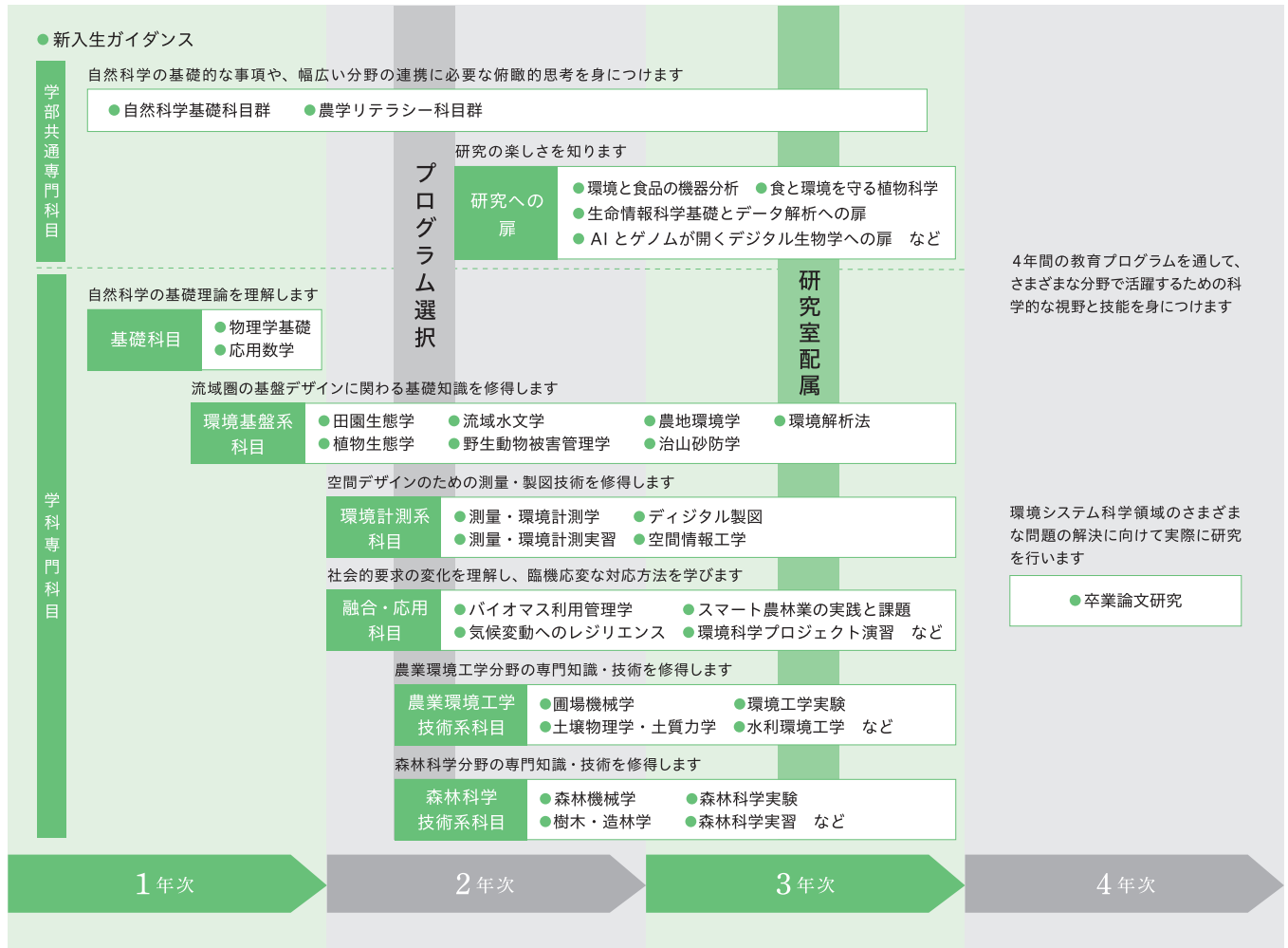
- 高等学校教諭一種免許状（理科）
- 高等学校教諭一種免許状（農業）



持続可能な流域圏の生産基盤をデザインする

自然科学の基礎理論と持続的かつ合理的な流域圏のデザインを理解し、環境問題の解決やデジタル技術を活用する方法について学びます。2年生後期から、①農業環境工学プログラム、②森林科学プログラムのいずれかに分属し、学科共通の専門領域の学修に加え、それぞれの専門領域について学修します。この2プログラムではそれぞれ、①田園空間の総合的デザインや食料生産環境システムの設計・制御に関わる専門技術者、②森林の木材生産と環境保全に関わる専門技術者の育成が図られます。なお、両プログラムはJABEE（日本技術者教育認定機構）による技術者教育プログラムとしての認定を受けており、卒業と同時に修習技術者となり、技術士補の国家資格を得ることができます。

環境システム科学科の4年間



専門科目

上記科目の他に、環境システム科学概論、動物生産環境学、植物生産環境学、構造力学、流体力学・水理学、林産学、森林政策学、森林計画学、日光・森林フィールド実習・公開森林実習 など

資格・免許

- 技術士補（JABEE 認定による修習技術者）
- 測量士補
- 林業架線作業主任
- 高等学校教諭一種免許状（理科）
- 高等学校教諭一種免許状（農業）

想定される主な就職先

公務員・団体職員（農林水産省、林野庁、環境省、国土交通省、都道府県庁、市役所、JA 全農、全国森林組合連合会 など）、建設・環境・造園（鹿島建設、JR 東日本、日本工営、八千代エンジニアリング、国土防災技術、住友林業緑化、日比谷アメニス など）、機械・製造（本田技研工業、クボタ、井関農機、パナソニック、レオン自動機、レンゴー など）、林業・住宅（三井物産フォレスト、コンチネンタルホーム など）、食品・化学（カゴメ、滝沢ハム、ジョンソン・エンド・ジョンソン、資生堂 など）



エコロジーの視点から社会・経済をとらえ直し、持続可能な未来を探究する

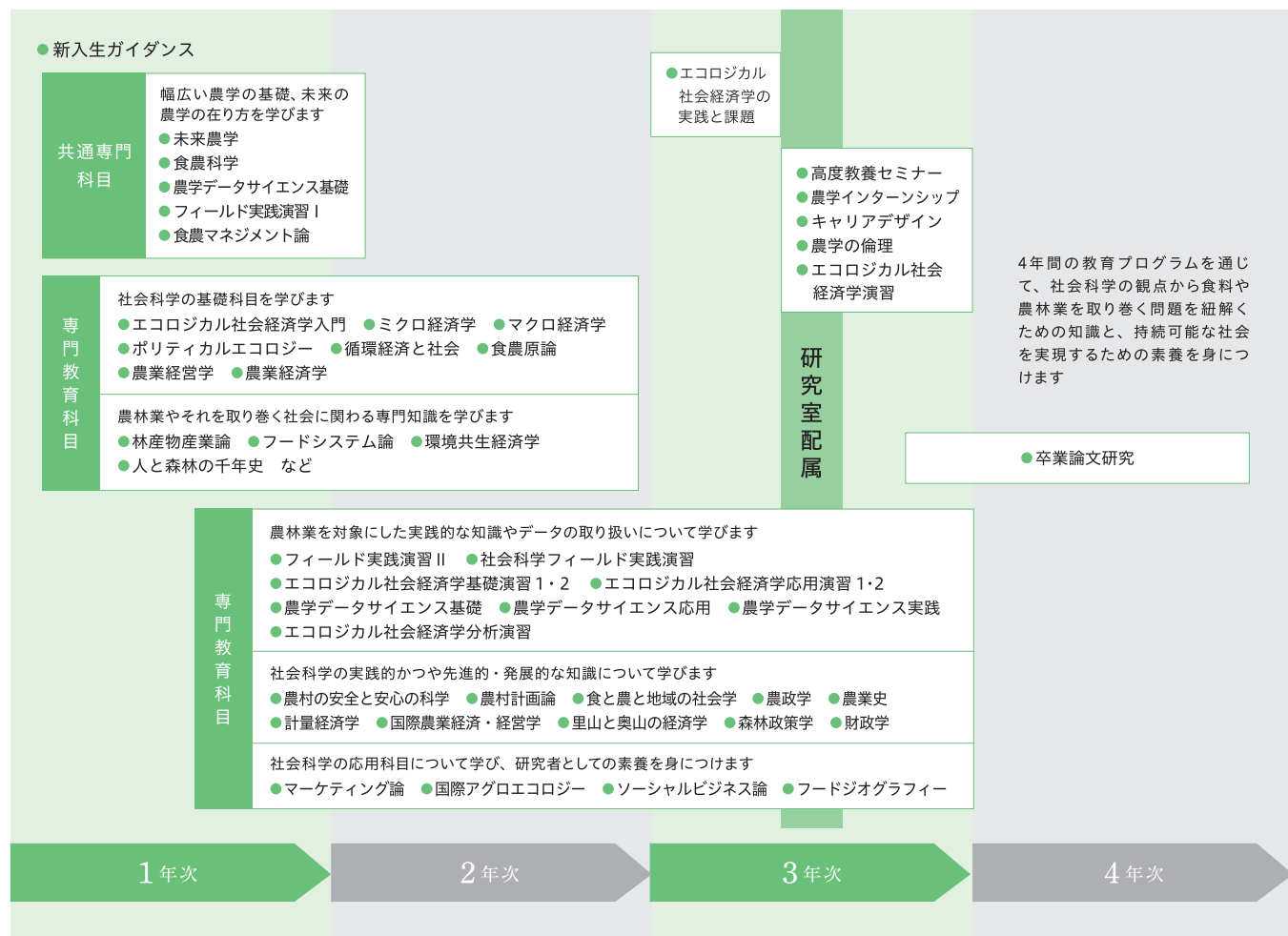
私たちの社会は、環境問題や資源の枯渇、気候変動、食料不安など、多くの課題に直面しています。これらの問題を解決するためには、生態系の概念や原理を応用した新たな学問体系が必要です。それが、私たちエコロジカル社会経済学科が目指す視点です。

環境と経済、社会の関係を深く理解し、持続可能な未来を探究するための知識・理論を、講義・演習、フィールドワーク、実践的なプロジェクトを通して学びます。

具体的には、生産から消費、都市から農村、農業から林業、食品産業まで幅広い対象を扱います。異なる分野の多様な課題を総合的に考えることで、持続可能な社会を築くための実践的な力が身につきます。

より良い未来社会を目指して、エコロジカル社会経済学科で学びませんか？

エコロジカル社会経済学科の4年間



専門科目

共通専門科目(学部共通): 未来農学、食農科学、農学データサイエンス基礎・応用 など
必修科目: 環境共生経済学、循環経済と社会、フードシステム論、ミクロ経済学、マクロ経済学、食農原論、農業経済学、農業経営学、食と農と地域の社会学、農政学、計量経済学、農村計画論国際農業経済・経営学、農村の安全と安心の科学 など
選択科目: 財政学、農業史、マーケティング論、国際アグロエコロジー、ソーシャルビジネス論、里山と奥山の経済学、森林政策学など

想定される主な就職先

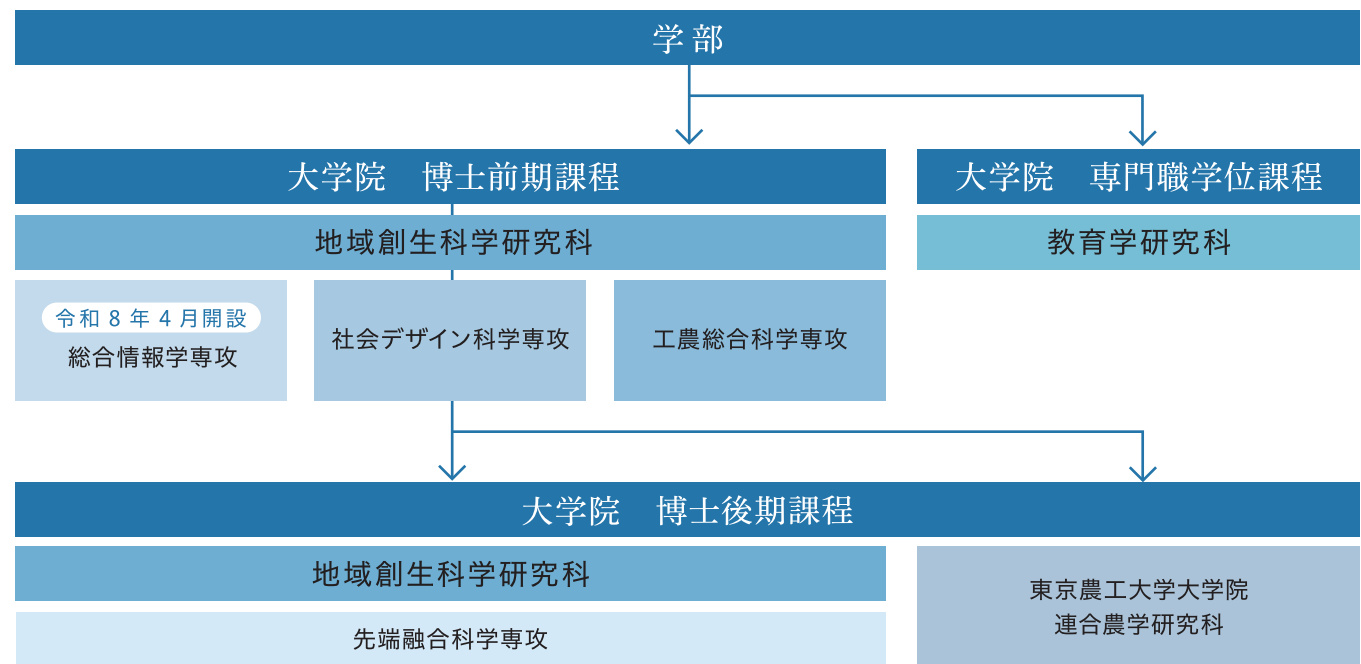
公務員・団体職員 (農林水産省、都道府県庁、市役所、特別区、JA 全農とちぎ、栃木県農業協同組合中央会、長野県信用農業協同組合、教員(農業) など)、金融・保険 (足利銀行 など)、情報通信、食品 (ANA フーズ、日清食品 など)

資格・免許

● 高等学校教諭一種免許状(農業)

深い教養を基に、高度な専門知識・技術、思考力と実践力を身につけ、未来へ貢献する

より高度な知識・技術の修得を希望する方のために、宇都宮大学大学院に博士前期課程(地域創生科学研究科)・教職大学院の課程(教育学研究科)・博士後期課程(地域創生科学研究科)を設置しているほか、東京農工大学大学院連合農学研究科博士課程にも進学することができます。



◆ 地域創生科学研究科 博士前期課程

地域創生科学研究科の理念は、「21世紀の課題を解決して持続可能な豊かな地域社会の創生に貢献するために、社会デザインとイノベーションの創造を支える高度な人材を育成するとともに、STI for SDGsに資する特長的で強みのある研究を推進する。」ことにあります。現代社会には多様化・複雑化した課題が多く存在し、従来の単独の学術分野による解決には限界があります。地域創生科学研究科では、専門領域の障壁を低くして境界領域・学際領域の学術を発展させ、社会デザインとイノベーションに関する高度な専門知識・技術、さらに、学際的な幅広い思考力と実践力を備えて主体的に行動できる高度専門職業人を育成します。

※ STI for SDGs: 持続可能な開発目標(SDGs)に掲げられている各目標やターゲットを達成するための科学技術イノベーション

◆ 地域創生科学研究科 博士後期課程

博士後期課程では、さらに専門性を高めるとともに、境界領域や学際領域の知識・技術も活用した学際的思考力が養成される分野横断・学際的な教育研究指導体制のもと、STI for SDGsに適した専門深化を実現のため、1研究科1専攻へと2021年4月に改編しました。

◆ 教育学研究科

専門職大学院「教育実践高度化専攻」(教職大学院)により構成され、学校改革・授業改善のリーダーとなるべき人材を育成します。学部の教育実習で学んだことを教職大学院の長期インターンシップでさらに深め、学校現場ですぐに生かすことのできる実践的な指導力や授業の展開力を十分に身につけることができます。

学卒院生(学部を卒業してすぐに入学した院生)と現職院生が様々な場面で一緒に学びます(他の大学院では別々に学ぶことが多い場合もあります)。現職院生は、教職の先輩としてよき相談相手、身近な目標となってくれるでしょう。

大学周辺マップ

アクセスも暮らしやすさも、

充実した環境で過ごす安心の4年間。



生活も学び方も交友関係も大きく環境が変わる大学生活。ここでは学生サポートや学生向け施設をご紹介します。

学び

Studying



学内 Wi-Fi

BYOD (Bring Your Own Device)、すなわち「ノートパソコン必携化」を実施しています。そのため、学内Wi-Fiが整備されています。



附属図書館

峰キャンパスに本館、陽東キャンパスに分館があり、合わせて蔵書は56万冊以上。閲覧室の他にグループラーニングに適したスペース、個人用ワークブースもあります。



学生プラザ

図書館分館、保健管理センター、陽東学務課を集約した新しい複合施設です。1階にはグループラーニングに適したスペース、個人用ワークブース、2階には個室型の自習スペースもあります。

設備

Sports& Welfare



体育施設

陸上トラック、野球場にテニスコートなど、さまざまな体育施設があり、スポーツ系の授業を行ったり、運動部の練習場所となっています。



武道場

峰キャンパスにある武道場では、剣道部や柔道部など、武道系の部活動で使用されるだけでなく、学生の体力向上や健康の維持・増進のため、トレーニング室も整備されています。



大学会館・石井会館

交流・福利厚生等の場として峰キャンパスに大学会館、陽東キャンパスに石井会館を設置しています。学生食堂や売店、研修室等があり、サークルの活動場所にもなっています。

相談

Asking Advice



学生相談

修学や履修のこと、経済的なこと、健康のこと、漠然とした不安やストレスを感じたとき等々、どこに相談したらよいのか分からないときは「学生なんでも相談窓口」にご相談ください。



障がい学生支援室

修学上、何らかの支援（合理的配慮）を希望される方は、ご相談ください。必要な配慮を受けるための手続きを行うとともに、定期的な連絡や面談を実施して、学生生活を見守ります。



宇大ラーニングサポーター

先輩学生が新入生の様々な疑問や相談にこたえます。授業以外の生活面のこと、履修登録や大学での多様な学修の方法、さらにはレポートやプレゼンの方法など、先輩たちの経験に基づいた話を聞くことができます。（詳細はP4）

集う

Gathering



ティーチング・commons



グローバルcommons+



アグリcommons

様々なcommons

commonsは、「学生たちが集う場所」です。いわゆる自習室とは異なり、学生同士の学びや交流が促進されるような設備を備えているので、ディスカッションやグループワークもできるスペースになっています。

全部で4つの学生寮があります。いずれも大学への距離が近いので、通学も楽々。共同生活^{*}で社会性も身につきます。
^{*}各寮の掃除当番や行事、会合などに積極的に参加・協力することが必要です。

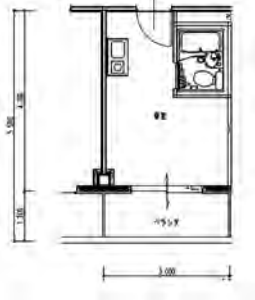
セキスイハイムさくら寮

種別	女子寮
定員	103名（うち1名バリアフリー対応）
居室面積	18㎡（キッチン・ユニットバスを含む）
寄宿料（月額）	49,000円（水道料金、Wi-Fi使用料含む）
入居一時金	50,000円
共益費（月額）	なし
大学までの距離	陽東キャンパス内



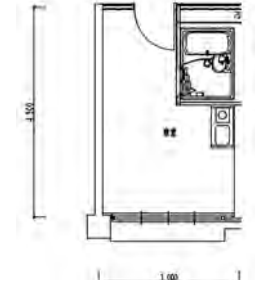
陽東寮

種別	男子寮
定員	80名
居室面積	13.5㎡（キッチン・ユニットバスを含む）
寄宿料（月額）	17,000円
入居一時金	31,900円
共益費（月額）	1,000円
大学までの距離	陽東キャンパス内



雷鳴寮

種別	男子寮
定員	36名
居室面積	13.5㎡（キッチン・ユニットバスを含む）
寄宿料（月額）	17,000円
入居一時金	31,900円
共益費（月額）	1,000円
大学までの距離	陽東キャンパス内



第2寮

種別	女子寮
定員	44名（うち4名は留学生の定員）
居室面積	13.5㎡（タイプA：37室、タイプB：7室）
寄宿料（月額）	タイプA：9,000円 タイプB：11,000円
入居一時金	31,900円
共益費（月額）	1,000円
大学までの距離	各キャンパスまで1.5km



学費及び奨学金制度

入学科・授業料

宇都宮大学の入学科・授業料は、全学部同額です。

■令和8年度入学生 入学科・授業料

入学科 **282,000円** (入学時のみ)
授業料 年間 **535,800円** (半期 267,900 円)

※授業料の振替は、振替ごとに口座振替手数料がかかります。

※詳しくは、本学ホームページをご覧ください。

<https://www.utsunomiya-u.ac.jp/convenient/campuslife/tuition.php>

入学科の免除・授業料の免除

- 学部生が学費（入学科・授業料）の減免を受けるには、原則、国による修学支援新制度（住民税非課税世帯及びそれに準ずる世帯及び多子世帯が対象。給付奨学金と学費減免がセット）に申し込み、奨学生として採用される必要があります。また、特別事情（学費負担者死亡、被災）がある学生は、大学が実施する学費減免制度にも申請することができ、新制度で不採用となった場合は、大学による免除の選考結果に従った免除を受けることができます。なお、徴収猶予を希望する場合は、特別事情がなくても申請することが可能です。
- 大学院生については、国による修学支援新制度の対象外であるため、大学実施の学費減免制度に申請頂き、免除の選考結果に従った免除を受けることができます。

奨学金制度

- 本学独自の奨学金として、地域の方のご寄附などにより支援されるものがあります。

宇都宮大学3C 基金 飯村チャレンジ奨学金	チャレンジ精神と夢にあふれる学生が学業に専念できるよう支援する奨学金です。特にボランティア活動に力を入れている学生を募集しています。月4万円を1年間給付します。
宇都宮大学3C 基金 関スポーツ奨学金	本学の課外活動団体に所属し、積極的にスポーツ活動に参加している者で、スポーツ活動と学業の両立のため、経済的支援が必要と認められる人が対象です。10万円を給付します。
宇都宮大学3C 基金 斎藤裕奨学金	世界を舞台に活躍し我が国の科学技術の発展を担う若手研究者の育成を目的とし、先導的な研究開発に意欲がある優秀な大学院生（日本国籍・原則、博士課程学生）を対象とします。博士課程学生は100万円、博士前期課程学生は50万円を上限に給付します。
宇都宮大学3C 基金 入学応援奨学金	本学への入学を強く希望する高校生を後押しする奨学金です。 世帯年収 500 万円以下（所得の場合は 250 万円以下）の栃木県内の高校 3 年生を対象に募集し、内定者を決定します。入学時に 30 万円を給付します。
宇都宮大学3C 基金 増山奨学金	私費外国人留学生の本学での学修・生活支援や、海外に留学する日本人の大学院生の学修・留学生生活を支援します。また、海外の優れた大学で研究や資料収集する場合は、学部学生も支援対象となります。
宇都宮大学学業成績優秀者表彰 (学生表彰規程第2条第1号)	優秀な学業成績を修めた学部生に対し、成績優秀者として表彰状及び副賞を贈呈することにより、学生の勉学意欲向上の一助とすることを目的とします。

- 教育の機会均等を図り、社会に有用な人材を育成するため、人物、学業成績共に優秀でありながら経済的理由により修学困難な学生に対して、本人の願い出により選考の上、奨学金が貸与又は給付される制度があります。

日本学生支援機構奨学金	タイミングとしては、入学前に出身校で申し込む「予約採用」と進学後に申し込む「在学採用（春と秋）」があります。種類としては、貸与型と給付型があります。貸与型は、第一種（無利息）と第二種（利息あり）があり、博士前期課程入学者については「授業料後払い制度」もあります。給付型は学部生を対象とし、修学支援新制度（学費減免とセットの制度）によるものです。
地方公共団体及び公益法人等	応募条件などは奨学金により異なります。大学宛に来る募集情報については、教務ポータルで随時更新しています。

その他の学修費用

履修する授業により、教科書や実験・実習の教材の購入や、TOEIC受験料が必要です。教材は、大学生協で購入することができます。

また、学修や課外活動における事故に備えて、学生教育研究災害傷害保険に加入していただきます。

■令和8年度

○TOEIC 受験料 (学部1年生) **7,740 円**

○学生教育研究災害傷害保険・
学生教育研究賠償責任保険（4年間分）
保険料 **4,660 円**



保護者の皆さまへ

大学選びは、学力だけでなく、生活環境や将来の進路まで含めて考える大きな選択です。本学は北関東に位置する地方国立大学として、確かな教育力と落ち着いた学修環境のもと、学生一人ひとりの成長を支えてきました。本ページでは、保護者の皆さまにぜひ知っていただきたい本学の特長をご紹介します。

POINT 1

首都圏・東北からのアクセスが良く、生活しやすい立地



宇都宮ライトレール（株）承認済



キャンパスは東北新幹線が停車するJR宇都宮駅から公共交通機関で**10～15分程度**（約2～4km）の場所にあります。
令和5年には宇都宮ライトレールが開通し、大学へのアクセスがよりスムーズになりました。

東京方面からは新幹線で約50分と、首都圏との往来もスムーズです。東北地方からもアクセス良好です。

駅やキャンパスの周辺には、大型ショッピングモールや飲食店が集まり、買い物・食事・アルバイト先にも困らない生活環境が整っています。一方で、学生向け賃貸住宅の平均相場は約4.5万円と、経済的な負担を抑えられる点も特長です。

POINT 3

入学から卒業までを見据えた、手厚い就職支援

本学では、主体的にキャリア形成を行えるよう4年一貫のキャリア教育を行うとともに、就活セミナーや就職情報の提供などによる就職活動支援を行っています。



また、専門の資格を持つキャリアアドバイザーによるキャリア進路相談、就職関連資料の閲覧、最新の求人・就職活動情報の提供など、学生に寄り添ったサポート体制を整えています。

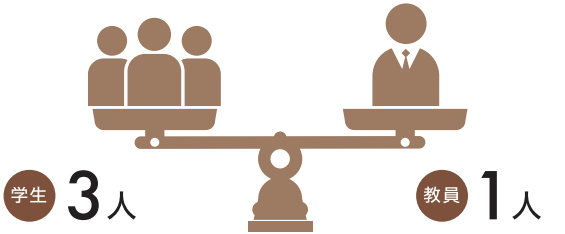
2025年に発売された「価値ある大学 就職力ランキング[®]」でも上位にランクインしており、社会で活躍する人材を多く輩出しています。これからも、学生が自ら納得のいく進路選択ができるよう、的確なアドバイスと学生一人ひとりに寄り添った丁寧なサポートを行っていきます。

※「日経キャリアマガジン特別編集 価値ある大学 就職力ランキング2025-2026」
2025年6月 株式会社日経HR 発行

POINT 2

落ち着いた環境で学べる、きめ細やかな教育

地方国立大学ならではの特長として、教員との距離が近く、学生一人ひとりに目が届く教育環境があります。
1学年の定員約1,000人に対し、教員数は約330人で、教員1人当たりの学生数はおよそ3人です。



学生3人に対して教員1人

本学はコンパクトな大学規模ながら、6学部を擁し、専門性と学際性の両立を図っています。静かな学修環境のもと、基礎から着実に学べる点は、保護者の皆さまにも安心していただけるポイントです。

国立大学ならではの「安心感」

国立大学として、安定した教育・研究体制を整えており、学修・生活・進路の各面で、長期的な視点から学生を支えています。

入学後の保護者の方へのサポート

例年6月頃、前年度までの学業成績を、保護者の方へ通知しております。^{*}その後、7月頃には、専用フォームを通じて、学業成績、進路をはじめ、留学や奨学金、学生生活全般に関するご相談を、保護者の皆さまから受け付けています。

学生へのサポートについては、36ページをご覧ください。

^{*}※事前に「通知を希望しない」旨の申請をされた方を除きます。

リンク集

進路状況

<https://admission.utsunomiya-u.ac.jp/overview/career.php>



理系女子進学応援特集

<https://admission.utsunomiya-u.ac.jp/campuslife/rikeijoshi.php>



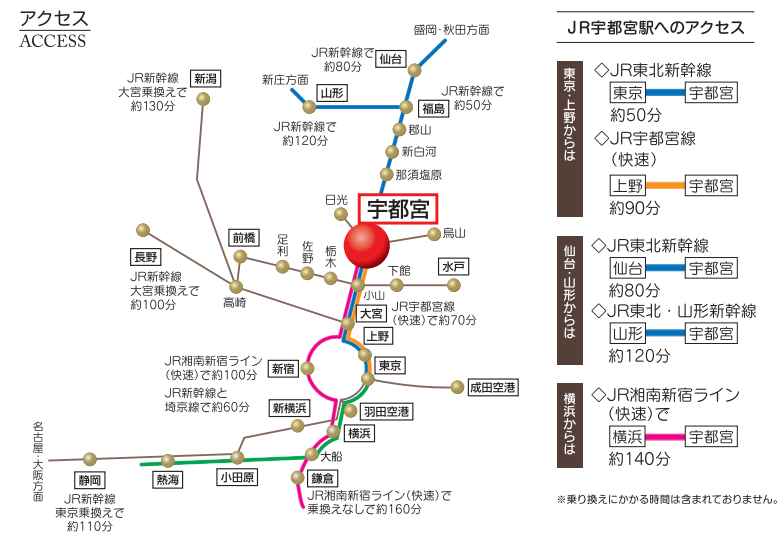
FAQ（よくある質問）

<https://admission.utsunomiya-u.ac.jp/overview/faq.php>





アクセス ACCESS



JR宇都宮駅へのアクセス

◇JR東北新幹線
東京 宇都宮
約50分

◇JR宇都宮線
(快速)
上野 宇都宮
約90分

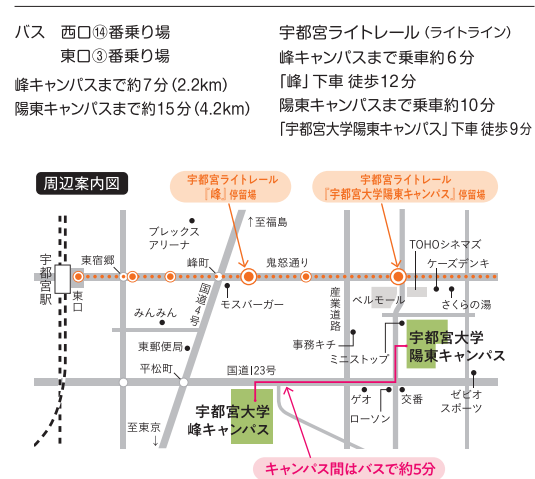
◇JR東北新幹線
仙台 宇都宮
約80分

◇JR東北・山形新幹線
山形 宇都宮
約120分

◇JR湘南新宿ライン
(快速)で
横浜 宇都宮
約140分

※乗り換えにかかる時間は含まれておりません。

JR宇都宮駅からの交通アクセス



宇都宮大学公式 SNS

宇都宮大学公式
Facebook



<https://www.facebook.com/udai.kouhou/>

宇都宮大学公式
YouTube



<https://www.youtube.com/channel/UCO0by6oFj2qpF3g8siZ6wzw>

宇都宮大学公式
X



<https://twitter.com/uukouhou>

宇都宮大学公式
Instagram



<https://www.instagram.com/uurealdays/>

宇都宮大学
ホームページ



<https://www.utsunomiya-u.ac.jp/>

宇都宮大学
受験生ポータルサイト



<https://admission.utsunomiya-u.ac.jp/>



〒321-8505 栃木県宇都宮市峰町350

Tel: 028-649-8172

Fax: 028-649-5027

<https://www.utsunomiya-u.ac.jp>